

ナル爲替ヲ取扱フ郵便局ニ差出シ爲替金ヲ受取ルヘシ

第七 爲替金渡濟通知

二十一 差出人爲替金ヲ受取人ニ渡濟トナリタルコトヲ承諾シタルトキハ爲替ナ  
差出ストキ振出局ニ通知料ヲ納メ豫テ其由ヲ申立置クヘシ

二十二 爲替金渡濟ノ通知料ハ爲替證書一枚ニ付金貳錢トス其通知料ハ郵便切手  
ニ換テ納ムヘシ

二十三 通知料納濟ノ爲替ニハ必ラス振出局ニテ爲替證書電信爲替ハ受領證書ニ  
通知料納濟ノ印ヲ捺シテ渡スヘキニ付篤ト其印ヲ改メ受取ルヘシ

二十四 受取人渡濟通知ヲ要スル爲替ヲ受取ルトキハ拂渡局ノ求ム從ヒ同局ニ備  
ヘアル通知書ニ氏名ヲ認メ印ヲ押シ又小爲替ナルトキハ差出人ノ宿所氏名ヲ  
モ申述ヘシ

第八 爲替書拂渡請求方

二十五 爲替證書ヲ失ヒ又ハ證書ノ金高印章番號ノ類ヲ郵便局ニテ調ヘ難キ程ニ  
破レ損シ又ハ汚シタル片又ハ爲替金ノ拂渡期限ヲ過キ又證書(小爲替ヲ除ク)

ニ記シアル拂渡局ニテ爲替金ノ受取ニ不便ナルトキハ次ノ定メニ從ヒ郵便爲  
替金局ニ再渡ノ證書又ハ書替ヲ請求スヘシ

二十六 爲替證書ノ書替又ハ再渡ノ證書ヲ要スル片ハ最寄ノ爲替ヲ取扱フ郵便局

ニテ請求書ノ用紙ヲ申受ケ之レテ書替又ハ再度ノ證書ヲ要スル譯柄等ヲ認メ  
郵便局ニ差出メ預書ヲ請取ルヘシ

但再度ノ證書ハ差出人ヨリ請求スヘシ

二十七 郵便局ニテ受取タル預リ書ハ新證書ヲ渡ストキ之レト引換ニ納ムヘキモ  
ノニ付大切ニ保存シ置クヘシ

二十八 爲替證書ノ書替又ハ再度ノ證書ヲ請求スルモノハ更ニ爲替料ヲ郵便局ニ  
納ムヘシ

二十九 小爲替證書ヲ失ヒ證書再度ヲ請求シタルモノハ其證書ノ日付ヨリ百二十  
日ヲ經タル上ナラテハ證書ヲ渡ササレヘシ

第九 雜則

三十 爲替ヲ差出ストキ振出尾ヨリ渡シタル受領證書ハ後日其爲替金ノ返戻又ハ  
再度ノ證書ヲ請求スルトキ等ノ證據トナスヘキモノニ付キ其證書ニ設ケアル  
差出人受取人宿所氏名ノ部ヘ其差出人及受取人ノ宿所氏名ヲ書入レ之レテ大  
切ニ保存シ置クヘシ

三十一 普通爲替電信爲替ハ其ノ日付ヨリ百二十日又小爲替證書ハ六十日以内ニ  
爲替ヲ受取ルヘシ

三十二 代人ニテ爲替金ヲ受取ルトキハ爲替證書ノ裏面ニ代人某受取方ヲ委任セ

シ旨ノ文言及ヒ自己ノ氏名ヲ認メ印ヲ押シ其代人ニ自己ノ受取ルトキト同様ノ手續ヲナサシム但委任書ハ別紙ニ認メ差出スモ妨ケナシトス

三十三 爲替金ノ渡シ方ヲ申出テタルトキ左ノ事故アルトキハ爲替金ノ拂渡ヲ停延シ郵便局ヨリ受取ニ拂渡停延書ヲ渡スヘシ

一規則ノ通り爲替證書調製ナキカ又ハ振出局ヨリ爲替ノ通知達セサルトキ又ハ受取人ノ答辨振出局ノ報知不符号ノトキ

一爲替資金殘少ニテ補充金ノ達セサルトキ

三十四 郵便局ノ許可ヲ受ケスシテ小爲替證書ニ指定シタル拂渡局又ハ受取人ノ宿所氏名ヲ變ヘ又ハ其宿所氏名ヲ書キ直シタル片ハ爲替金ヲ拂渡ササルヘシ

三十五 小爲替證書ヲ認メタル受取人ノ宿所氏名ヲ變ヘ又ハ之ヲ書キ直ストキハ差出人ヨリ爲替ヲ取扱フ郵便局ニ其事由ヲ申立爲替證書ノ裏面ニ許可ノ證ヲ受クヘシ

但受領證ヲ示シ差出人タルコトヲ證明スヘシ  
三十六 爲替取扱ノ休日ハ左ノ通り

一月一日 二日 三日 新年宴會

紀元節 春季皇靈祭

秋季皇靈祭 神宮神嘗祭

孝明天皇祭

神武天皇祭

天皇長節

新嘗祭

日曜日

◎郵便貯金條例

第一條 郵便貯金ノ事務ハ遞信大臣之ヲ管理ス

第二條 郵便貯金ハ遞信大臣ノ指定スル郵便電信局郵便局ニ於テ其預入拂渡取扱ヲナスモノトス

遞信大臣ニ於テ必要ト認ムル場所ニハ特ニ郵便貯金預所ヲ設置シ郵便貯金ノ預入ヲ取扱ハシムルコトアルヘシ

第三條 郵便貯金ノ預入ハ貯金通帳ヲ以テ證トシ其拂戻ハ拂戻證書ヲ以テ證トス

第四條 郵便貯金一人一度ノ預金ハ拾錢以上トシ端數ハ厘位ニ限ル一人一日ノ預金ハ五拾圓以下トス

郵便貯金一人ノ預金總額ハ元利合セテ五百圓ニ超過スルコトヲ得ス

第五條 郵便貯金預金利子ノ割合ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

郵便貯金ノ利子ハ毎年三月三十一日ヲ期トシ之ヲ計算シ元金ニ加ヘ四月ヨリ更ニ利子ヲ付スヘシ

郵便貯金ハ之ヲ預リタル月及拾錢未滿ノ端數ニハ利子ヲ付セス

郵便貯金拂戻ノ請求アリタルトキハ拂戻證書發付ノ日ヨリ利子ヲ付セス

郵便貯金ノ利子計算上厘位ノ端數ヲ生シタルトキハ之ヲ除棄スヘシ  
第六條 郵便貯金預ケ人ハ何時ニテモ郵便貯金ノ全額又ハ其幾分ノ拂戻ヲ請求スルコトヲ得但幾分拂戻ノ場合ニハ末タ元金ニ加ラサル利子ハ拂戻ヲ請求スルコトヲ得ス

第七條 郵便貯金預ケ人ハ其貯金ノ幾分ヲ以テ公債證書ノ購入保管ヲ請求スルコトヲ得但其公債證書ヲ額面金五十圓又ハ五十圓ヲ超加シタルモノニ限ル  
郵便貯金預ケ人ハ何時ニテモ前項保管ニ係ル公債證書ノ下渡ヲ請求スルコトヲ得  
郵便貯金預ケ金額拂戻ヲ請求スルトキハ保管ニ係ル公債證書モ同時ニ其下渡ヲ請求スヘシ

第八條 郵便貯金ノ預ケ金額第四條ノ制限ニ超過シタルトキハ其旨ヲ貯金預ケ人ニ通知シ預ケ金額ヲ制限以內引直サシムヘシ  
前項ノ通知ヲ發シタル後六十日以内ニ引直ヲ爲ササルトキハ貯金預ケ人ノ爲メ其貯金ヲ以テ公債證書ヲ購入スルモノトス但此場合ニ於テ購入スル公債證書ハ額面五十圓ヲ超過スルコトヲ得

第九條 郵便貯金通帳ハ一人一冊ヲ限リトス若シ二冊以上ノ通帳ヲ受領シテ貯金預入ヲ爲シタルモノアリタルトキハ最初受領セシ通帳ニ記載セル貯金ノ外利子ヲ付セシテ拂戻ヲ爲サシム若シ二冊以上通帳ノ日附同一ナルトキハ其貯金最多額ノ

モノニ利子ヲ付シ其他ノモノニ總テ利子ヲ付セスシテ拂戻ヲ爲サシム

第十條 郵便貯金預ケ人、最初貯金ノ預入ヲ爲シタル月ヨリ滿一年毎ニ其通帳ヲ遞信省ニ差出シ前期間利子ノ記入ヲ受クヘシ但一年ノ豫期四月又ハ五月ニ當ルモノハ之ヲ六月ニ差出スヘシ

第十一條 郵便貯金ハ其預ケ人最後ニ貯金預入ヲ爲シタル日又ハ通帳ヲ遞信省ニ差出シ其書替又ハ利子ノ記入ヲ受ケタリ日又ハ拂戻ヲ請求シタル日ヨリ起算シ十年間預入ヲ爲サス又ハ拂戻ヲ請求セス又ハ通帳ヲ遞信省ニ差出ササルトキハ滿期ノ翌月ヨリ利子ヲ付セス但保管ニ係ル公債證書ノ利子ハ此限ニアラス  
尙二十年間貯金ノ預入ヲ爲サス又ハ拂戻ヲ請求セス又ハ通帳ヲ遞信省ニ差出ササルトキハ其貯金ハ政府ノ所得トス  
前項貯金ヲ政府ノ所得トスル場合ニ於テ保管ニ係ル公債證書アルトキハ其公債證書モ併テ政府ノ所得トス

若シ第二項ノ期限内ニ貯金ノ預入ヲ爲シ又ハ拂戻ヲ請求シ又ハ通帳ヲ遞信省ニ差出シタルトキハ其翌月ヨリ利子ヲ付ス

第十二條 郵便貯金ノ拂戻又ハ下渡ヲ請求シタル公債證書ハ拂戻證書又ハ下渡證書ノ日附ヨリ一ヶ年以内ニ受取ルヘシ若シ此期限内ニ受取ラサルトキハ之ヲ供託所ニ寄託スヘシ

第十三條 郵便貯金預ケ人ハ郵便貯金ヲ家督相續人ニ讓與スル場合ヲ除クノ外其名  
前書換ヲ請求スルコトヲ得ス

第十四條 郵便貯金預ケ人ハ損害ヲ蒙ラシメ政府其辨償ノ責ニ任スヘキ場合ニ於テ  
ハ郵便貯金預ケ人ハ其事故ノアリタルコトヲ知リタル日又之ヲ知リ能ハサルトキ  
ハ次期ノ利子記入期限ヨリ一箇年以内ニ其辨償ノ請求ヲ爲スヘシ若シ其期限内ニ  
請求ヲ爲ササルトキハ政府其責ヲ免カルモノトス

第十五條 郵便貯金事務ニ關スル郵便物ハ郵便稅ヲ免除ス

第十六條 郵便貯金ノ受渡ニ關スル書類證券印稅ヲ免除ス

第十七條 本條例施行ノ細則ハ遞信大臣之ヲ定ム

附則

明治十五年十二月第五十九號布告郵便條例第五百十七條乃至第二百二條及第二百四  
十二條第二項ハ本條施行ノ日ヨリ廢止ス

諸印紙貼用規定

證書帳簿ヲ分チ二類ト爲シ其稅率ハ左ノ如シ

第一類

左ニ掲グル所ノ證書帳簿ハ金高ノ有無多寡ニ拘ハラズ下ニ定ムル所ノ印紙ヲ貼用ス

ハシ但當座預リ金引出小切手ハ大藏省ニ印稅ノ押捺ヲ請フコトヲ得	印稅	
一 當座預リ金引出小切手	全	五厘
一 委任狀	全	五厘
一 金高記載ナキ約定證文	全	壹錢
一 遺金(物)證文	全	壹錢
一 跡式讓證文	全	壹錢
一 讓與證文	全	壹錢
一 期限ヲ定メサル預金證文	全	壹錢
一 耕地小作證文	全	壹錢
一 雇人請合狀	全	壹錢
一 金高記載ナキ諸物品預リ證文	全	壹錢
一 金高記載ナキ諸物品借用證文	全	壹錢
一 地所家屋預リ證文	全	壹錢
一 諸物品切手	全	壹錢
一 借地(借家)證文	全	壹錢
一 賣買仕切書	全	壹錢
一 保險證文	全	壹錢

一 諸會社株券 全 壹錢

一 送金手形 全 壹錢

一 金錢諸物品通帳 (一年以内一冊ニ付) 全 壹錢

一 金錢諸物品判取帳 (一年以内一冊ニ付) 全 壹錢

一 結社約定書 全 壹錢

但結社約定書ニ金圓授受貸借ニ係ル條項アリテ之レカ效力ヲ確定スル證書帳簿  
ハ金高記載ナシト雖モ第二類金高記載アル諸般ノ契約書ニ準シ印紙ヲ貼用スヘ  
シ

左ニ掲クル證書ハ金高五圓以上ノモノニ限リ下ニ定ムル所ノ印紙ヲ貼用スヘシ

一 營業ニ關スル送狀 印 稅 壹錢

一 營業ニ關スル請取書 印 稅 壹錢

右諸證書ヲ通帳ト爲ストキハ總テ一年以内一冊ニ付壹錢ノ印紙ヲ貼用スヘシ

第二類

左ニ掲クル所ノ證書ハ金高ノ多寡ニ隨ヒ下ニ定ムル所ノ割合ヲ以テ印紙ヲ貼用スヘ  
シ但シ爲メ手形約束手形ハ用紙ヲ用フヘシ

一 金錢借用證文 印 稅 壹錢

一 地所家屋賣買證文 印 稅 壹錢

一 金高記載アル諸物品預リ證文 印 稅 壹錢

一 金高記載アル諸物品借用證文 同 貳錢

一 諸物品賣買證文 同 四錢

一 金錢定期預リ證文 同 六錢

一 金高記載アル諸般ノ契約書 同 八錢

金高壹圓以上貳拾圓未満 同 拾壹錢

金高貳拾圓以上五拾圓未満 同 拾四錢

金高五拾圓以上百圓未満 同 貳拾錢

金高百圓以上百五十拾圓未満 同 貳拾六錢

金高百五十拾圓以上貳百圓未満 同 參拾貳錢

金高貳百圓以上參百圓未満 同 參拾八錢

金高參百圓以上四百圓未満 同 四拾四錢

金高四百圓以上六百圓未満 同

金高六百圓以上八百圓未満 同

金高八百圓以上千圓未満 同

金高千圓以上千四百圓未満 同

金高千四百圓以上千七百圓未満 同

金高千七百圓以上貳千圓未滿	同	五拾錢
金高貳千圓以上貳千五百圓未滿	同	六拾錢
金高貳千五百圓以上參千圓未滿	同	七拾錢
金高參千圓以上參千五百圓未滿	同	八拾錢
金高參千五百圓以上四千圓未滿	同	九拾錢
金高四千圓以上	同	壹圓
右證書ヲ通帳トナストキハ其附込見積金高ニ隨ヒ下ニ定ムル所ノ印紙ヲ貼用スヘシ	印稅	四錢
金高百圓未滿	同	四錢
金高百圓以上總テ證書稅率ニ據ルヘシ		
一金當座預リ證文		
一質物(預リ書小札)		
金壹圓以上貳拾圓未滿	印稅	壹錢
金貳拾圓以上	同	貳錢
右諸證書ヲ通帳ト爲ストキハ其見込見積金高ニ隨ヒ下ニ定ムル所ノ印紙ヲ貼用スヘシ		
金高百圓未滿	印稅	貳錢
金高百圓以上	同	四錢

一爲替手形		
一荷爲替手形		
一約束手形		
金高五拾圓未滿	印稅	壹錢
金高五拾圓以上百圓未滿	全	貳錢
金高百圓以上貳百圓未滿	全	四錢
金高貳百圓以上五百圓未滿	全	八錢
金高五百圓以上千圓未滿	全	拾五錢
金高千圓以上貳千圓未滿	全	貳拾五錢
金高貳千圓以上	全	五拾錢

◎民事訴訟用印紙貼用規則

凡ソ民事訴訟ノ書類ニハ此規則ニ從ヒ印紙ヲ貼用スルモノトス  
 訴狀ニハ正本一通ニ付請求ノ金額若クハ價格ニ應ヒ左ノ區別ニ從ヒ其受付ノ時ニ於  
 テ印紙ヲ貼用スヘシ

金額 五圓迄  
 價格 拾壹圓迄

貳拾錢  
 參拾錢

全	貳拾圓迄	六拾錢
全	五拾圓迄	壹圓五拾錢
全	七拾五圓迄	貳圓貳拾錢
全	百圓迄	參圓
全	貳百五拾圓迄	六圓五拾錢
全	五百圓迄	拾圓
全	七百五拾圓迄	拾參圓
全	千圓迄	拾五圓
全	貳千五百圓迄	貳拾圓
全	五千圓迄	貳拾五圓
全	五千圓以上千圓毎ニ貳圓ヲ加フ	

控訴ニ於テ右半額上告ニ於テハ全額ノ印紙ヲ加貼スヘシ  
 人事其他金額ニ見積ル可カラサルモノハ三圓ノ印紙ヲ貼用ス可シ其控訴上告ニ於テ  
 ハ加貼スルハ前項ニ同シ  
 但シ人事ニ於テハ極貧ノ者ニシテ市町村長ノ證明書ヲ所持スル者ハ裁判官ニ於テ  
 印紙ノ貼用ヲ免スルコトアルヘシ

◎聯隊區司令部條例並ニ配置 明治廿九年三月廿五日 (勅令第五十六號)

第一條 各聯隊區ニ司令部ヲ置ク其ノ職員左ノ如シ

- 司令官 佐官
- 副官 大(中)尉
- 軍醫
- 軍吏
- 書記

司令部以下ハ現役、豫備、後備ノモノヲ以テ充ツルコトヲ得其ノ豫備、後備ノモノ  
 ハ身分取扱ハ召集中ノ者ニ同シ  
 第二條 司令官ハ師團長ニ隸シ聯隊區徵兵事務ヲ掌ル  
 第三條 司令官ハ聯隊區内ニ現在スル在郷陸軍人及各補充役ニ在ル者ノ身上異動其  
 ノ他願届ニ關スル事ヲ掌ル  
 第四條 副官ハ司令部一般ノ事務ニ服ス  
 第五條 軍醫ハ徵兵、志願兵及諸生徒志願者ノ身體檢査ニ從事シ且之ニ關スル事務  
 ヲ管理ス  
 第六條 軍吏ハ會計一般ノ事ニ服ス  
 第七條 書記ハ上官ノ指揮ヲ受ケ記注計算ノ事ニ従フ

第八條 各聯隊司令部ノ位置ハ左ノ如シ

本郷	宇都宮	佐倉	水戸
麻布	横濱	高崎	長野
仙臺	福島	新發田	柏崎
名古屋	津	豊橋	静岡
大坂	和歌山	大津	京都
廣島	尾道	山口	濱田
熊本	大村	鹿兒島	宮崎
札幌	函館	根室	十勝
弘前	盛岡	秋田	山形
金澤	富山	敦賀	岐阜
福知山	神戸	姫路	岡山
丸龜	徳島	松山	高知
小倉	大分	久留米	佐賀

附則

第九條 濱出、大村、弘前、敦賀、久留米各聯隊司令部ハ當分其ノ区内ニ於ケル從前ノ大隊區司令部所在地ニ置クコトヲ得

●第二款

縣 郡 役 所  
廳 登 記 所  
町 村 役 場  
ニ 要 ス ル 諸 願 届 書 式

●出生届

府縣郡市町村字番地族籍  
當時郡村字番地持家貸家賃  
地何名方寄留

寄留者ニアラサルモノハ此書式ヲ除ク

氏名何男戸主  
父 氏 名  
母 氏 名  
長男孫 氏 名  
右何年何月何日出生致候此段及御届候也

年月日

町村長宛

●入籍届

縣郡(町)村番地族籍  
何之誰何男(又ハ何々)女  
名

何年何月何日生

右私(妻)ニ(貰受)候間此段御届申候也

年月日

町村番地

(本人不在ナレハ親族ニ) 何ノ誰

町村長宛

●轉住届

郡町村番地族籍

戸主 氏 名

何年何月生

年月日府縣郡村番地氏名何女ヲ娶ル

妻 名

年月日生

長男 名

年月日生



右何町村何番地(全戸轉住)致候間此段及御届候也

年月日

町村長宛

◎死亡届

何郡町村番地  
氏名何男

氏名

年月日生

右ノ者年月日死亡致候間此段及御届候也

右戸主

年月日

町村長宛

◎死亡届

縣郡町村番地(寄留逗留)  
縣郡町村番地族籍何ノ誰何女

何年何月何日午前第何時死亡 名

何年何月何日午後第何時埋葬

何月何日生

右之者死亡候ニ付何(町)村何處共有墓地  
ノ埋葬致度候間埋葬認許證御下付被下度  
醫師(診斷)書相添此段御届申候也

右(死亡人戸主ノ親族)

年月日

何ノ誰  
家主 何ノ誰

何町村長宛

◎送籍届

町村番地族籍氏名何女

年月日生

右之者何縣何(町)村(番地)族籍何某方ノ  
(妻縁女、養子、相續人)ニ遣、候間此段御  
届候也

年月日

町村長宛

◎失踪(復歸)届

郡村番地

氏名

何男女

名

右何年何月何日失踪(之處年月日復歸)致  
候此段及御届候也

右戸主

年月日

氏名印

町村長宛

◎復姓(改名其他何々)届

町村番地族籍氏名何女

舊姓(名)

名

右復姓(改名)之義出願致候處月日御許可  
相成候ニ付此段御届申候也

右(戸主)

年月日

町村長宛

◎家督相續(結婚)(離婚)届

町村番地族籍

氏名

戸主氏名長女(二女)

名

右、何年何月何日(家督相續)(誰ノ結婚)  
(妻離婚)致候間此段御届申候也

右

年月日

何ノ誰

(相續ノ下キ前戸主)

町村長宛  
●附籍届

何ノ誰

縣郡町村番地

族籍何ノ誰何(男女) 名

年月日生

右何町村何番地何ノ誰方へ附籍候間此段御届候也

右

年月日

附籍主

何ノ誰

町村長宛

●出寄留届

町番地族籍氏名(何男何女) 父兄弟名

右何年何月何日ヨリ縣郡町村番地何之誰方へ寄留致候間此段御届申候也

右

年月日

何ノ誰

(家主)(地主)(管理者) 何ノ誰

町村長宛

●寄留届

縣郡町村番地族籍

父誰何男(女)戶主名弟妹

郡町村字番地持家(借家)氏名方寄留

氏名

年月日生

妻名

年月日生

家族數名アルモノハ右ニ做ヒ列記ス

右何年何月何日ヨリ寄留致候此段及御届候也

年月日

右戸主(世帯持)

氏名印

郡町村番地族籍

地主 氏名印

家主 氏名印

郡村字番地族籍

郡町村番地家持(借地) (借家)(寄留戸主)世帯主

氏名印

町村長宛

●結婚入籍届

何郡何村大字何々番地

族氏名妻(婦) (何男名妻) 名

名

右ハ何縣何郡何々町村番地族氏名何女ヲ娶リ候ニ付入籍相成度此段御届申上候也 以下出生届ニ同

●養子(女)入籍届

何郡何村大字何々番地

族氏名養子(女) 名

名

右ハ何縣何郡何村何番地族氏名何男女ヲ貰受候間入籍相成度此段及御届候也 以下全上

●離縁届

郡村番地族氏名何男(女) 年月日生

年月日生

右府縣郡區町村番地族氏名養子女妻離縁復籍致候此段及御届候也

右戸主

氏名印

年月日

町村長宛

●流産届

何郡何村大字何々番地

族氏名妻名

埋葬地(死亡届ノ例ニ依ル)

流産

右何月何日流産致候間別紙醫師(産婆)流産證明添此段及御届候也

在胎何ヶ月

年月日 氏名

町村長宛

◎縁入夫妻  
女送籍届  
養子女

何郡何村大字何々番地

族氏名何 男女兄  
弟姉妹

(亡)(父名何男女)

氏名

右者何縣何郡何村何番地族氏名入夫(妻  
縁女養子女)ニ差遣候間送籍相成度此段  
及御届候也 (以下全上)

◎養子女(妻)離婚  
相續人 離縁

何郡何町村番地

族氏名 入夫妻  
養子女相續人

氏名

右者何縣何郡何村大字何々番地族氏名方  
ハ離婚(離縁)復歸爲致候間除籍相成度此  
段御届候也 (以下出生届ニ全)

◎退隠跡出續届

何郡何村番地

族氏名 氏名

右父名退隠長男相續致候間此段及御届候  
也

年月日

氏名 氏名

村長宛

◎相續届

郡村番地族氏名(何男女)

氏名

右何月何月隠居(死亡)候ニ付家督跡相續  
致候此段及御届候也

右

氏名 氏名

町村長宛

◎分家届

郡村番地族氏名(何男女)

氏名

右府縣郡市町村何番地ニ分家致修此段及  
御届候也

年月日

氏名 氏名

町村長宛

◎分家入籍届

何郡何村何番地

族氏名 氏名

妻 氏名

右ハ何縣何郡何村何番地族氏名何男(兄)  
分家致候ニ付入籍相成度此段及御届候也

年月日

氏名 氏名 氏名  
地主 氏名 氏名

村長宛

◎管内分家属

何郡何村何番地

族籍(亡)父名何男  
氏名

氏名

右者本郡本村大字何番何族氏名兄弟分家  
致候間編籍相成度此段及御届候也

年月日

氏名 氏名  
右戸主氏 氏名

(是ハ分家地ノ地主ナリ)

右地主氏 氏名

村長宛

◎離婚(縁)復歸ニ付携帶者入籍届

何郡何番地

族氏名(孫) 甥(姪)

(父)(母)名何男女

氏名

右ハ何縣何郡何村何番地族氏名(男女)ヲ  
(父母名)(兄弟姉妹名)(離婚離縁)復歸ニ  
付携帶致候間入籍相成度此段及御届候也  
(以下出生届ノ例ニ全)

入夫妻離婚

◎養子女離縁ニ携帶者送籍届

相續人 離縁

何郡何村何番地

族氏名何男女(孫)

(養氏名何男女)

氏名

右者何縣何郡何村何番地族氏名方ハ(離  
婚離縁)復歸ニ付何名ヲ携帶爲致候間送  
籍相成度此段及御届候也

(以下出生届ノ例ニ全シ)

●結婚届

郡村字番地族氏名婦(縁女)長男妻(縁女)

年月日生名

右府縣郡市町村番地族氏名何女ヲ娶リ候此段及御届候也

右地主

双方部内ノトキハ連署ニテヨシ

氏名印

●管内(離婚)(縁縁)届

何郡村何番地

族氏名(入夫、妻、養、嗣子)(何男女)(縁女)(婿)名

右者本郡何村何番地族氏名方へ(離婚縁)復歸爲致候間戸籍加除相成度双方連

署此段及御届候也

年月日

右

氏氏名名

●携帶者入籍届

何郡何村何番地 族氏名 入夫名何男 妻名何女

右者何縣何郡何村何番地族氏名孫(父)結(母)婚ニ付携帶致候間入籍相成度此段及御届候也 (以下出生届ノ例ニ全シ)

●轉住送籍届

何郡何村何番地 族氏名方同居 族

氏氏名名名名 父(母)妻(夫)何男(女)名名名名

右者何縣何郡何番地へ轉住致候間送籍相成度此段及御届候也

年月日

右 氏氏名名 戸主 氏氏名名 右地主 氏氏名名

●管内縁組届

何郡何村何番地 族氏名 養子何女名婿 何男何縁女 名

右、本郡何村何番地族氏名何(男女)ヲ貰受候間戸籍加除相成度双方連署此段及御届候也

年月日

●管内轉住届

村長宛

氏氏名名

何郡何村何番地 族

氏氏名名名名 父(母)妻(夫)何男(女)名名名名

右ハ本郡何村何番地ヨリ轉住致候間戸籍加除相成度此段及御届候也

●失踪届

失踪全戸ナルトキハ親戚ヨリ戸主ナルトキハ家族親戚ヨリ届出ヘシ 何郡何村何番地 族氏名(何男兄弟) 名

右何月何日(家出ノ儘何旅行地へ何月何日何地ヨリ音信ノ儘一所在不相分依テ失踪ノ義ト存候間此段及御届候也

年月日

氏氏名名

右名何男

氏名

村長宛

◎寄留者退去届

何郡何村何番地 借家、被雇

寄留何縣族(氏名何男女)

氏名 妻名

右、何月何日退去致候間此段及御届候也

右

(地主、家主、雇主、地所家屋管理人)

年月日

◎改名届

何郡何村何番地

族

改氏名

右何月何日願濟前書之通り改名致候間此段及御届候也

(以下出生届ノ例ニ全シ)

◎廢嫡届

何郡何村何番地

族氏名何男女

名

右者廢嫡ノ義何月何日願濟ニ付此段及御届候也

(以下出生届ノ例ニ同シ)

◎廢戸届

何郡何村何番地

族氏名

名

右何月何日廢戸主願濟ニ付此段及御届候也

年月日

何郡何村何番地

親族續柄何々

名

村長宛

◎私生子引受入籍届

何郡何町何番地

族氏名子

名

何年何月何日生

右何縣何郡何村何番地族氏名何女名私生何男、女ヲ實子ニ付引受ケ候間入籍相成度此段及御届候也

年月日

右

氏名

村長宛

◎後見人届

何郡何村何番地

族

氏名

右氏名幼年(瘋癲)(白痴)ニ付親族協議ノ上何郡何村何番地族氏名ヲ以テ後見人ト相定メ候ニ付此段及御届候也

何郡何村何番地

親族續柄何々

名

年月日

何郡何村何番地

親族續柄何々

名

村長氏名宛

備考

一同家族内ニ於テ實父ノ後見ヲ爲ス場合

ニ於テハ親族ノ協議ヲ要セス

一後見人變換届ハ(右氏名後見人某ヲ解除シ更ニ親族協議ノ上)ト記スヘシ次

ニ元後見人ヲモ連署スル者ナリ

一後見人解除届ハ(右氏名後見人處本月

氏名丁年ニ至リ候ニ付後見解除致候間

此段及御届候也)トシ被後見人及後見

人共連署スヘシ

◎印鑑届

(家族ノ内印鑑ハ戸主必ズ連署スヘシ)

郡町村大字番地  
右印鑑及御届候也  
年月日 氏名

村長氏名殿  
紛失又ハ遺失ノ節ハ  
改印届(警察署へ願濟ノ旨ヲ)  
連署スヘシ

(印)印鑑  
何郡村大字番地  
右ハ遺失欠損、紛失、燒失、磨滅、遺失ニ付  
印鑑ノ通り改刻致候間此段及御届候也

年月日 氏名  
村長氏名殿  
改肉届  
郡村大字番地

印鑑 族氏名  
右ハ黒肉ヲ朱肉ニ改メ候間此段及御届候也

年月日 氏名  
村長宛  
代納人届  
縣郡村何字何々番

一 地目反別何程 郡村大字番地  
所有者 何之誰  
(以上做之) 郡村大字番地  
代納人 何ノ誰

右之地所私所有ニ有之候處該地所ニ係ル  
地租ハ勿論其他ノ諸稅等前記某ヲ以テ納  
稅爲致候間徵稅傳令書全人方へ御配達相  
成度連署ヲ以テ此段及御届候也

年月日 何ノ誰  
村長宛  
兵過齡御届(用紙半紙)  
何郡村大字番地住族籍職業  
戸主又ハ某何男若クハ

(兄)弟  
何ノ誰  
年月日生

右本年何月滿二十歳ニ相成候ニ付此段御  
届申上候也  
年月日 何ノ誰  
何町村長姓名殿  
徵兵異動御届(用紙半紙)

何町村大字番地住族籍職業  
戸主又ハ何男(弟)  
何ノ誰  
年月日生

右私義明治何年徵兵ノトキ何々ノ事故、  
以テ徵集延期(又ハ猶豫)相成居リ候處何  
年何月何日該事故止ミ候間此段御届申上  
候也

年月日 何ノ誰  
町村長宛  
徵兵検査期日延期届(用紙半紙)  
私義本年徵兵ニ有之來、何月何日(又ハ  
本日)身体受検査ノ爲メ(若クハ検査所

ハ)出頭可仕御達相成候處(何月何日ヨリ  
疾病ニ罹リ)(又ハ何々罪ニヨリ當今在監  
中ニ有之)(又ハ一年志願兵出願中)ニ付  
御指定ノ検査當日出頭仕兼修開別紙診斷  
書(又ハ監獄若クハ警察署ノ證明書)相添  
へ御段御届申上候也  
年月日 何郡村大字番地住族籍職業  
何ノ誰  
郡市長宛  
前記ノ通り相違無之ニ付與書證印候也  
年月日 何町村長 何ノ誰

備考  
一 醫局診斷書届ハ次業召集不參ノ例ニ據  
ルヘシ  
◎豫備後備下士兵卒歸休兵御届  
一 聯隊區司令官宛ノ願届共監視區長ヲ經  
テ差出スヘシ  
一 願届ノ書体ハ楷行ニ限リ又壹通タルヘ

シ  
一用紙ハ半紙一ツ折タルヘシ  
一近衛師團豫備後備下士兵卒ニ在リテハ願届書中年度兵種ノ上ニ近衛ノ四字ヲ冠スヘシ

◎結婚届

何縣郡市町村大字番地  
住族籍職業  
何某女(姉)(妹)

年號何年月日生  
某儀

今般熟談ノ上右ニ記載ノ者ト(ハ入夫)  
(ハ聳養子)結婚致候依テ別紙身元證書相添へ指出候間御許可被下度此段奉願候也

縣郡市町村大字住  
明治何年徵兵々種番號

何年豫備(後備)役何等卒

年月日  
何縣隊區司令官姓名殿

◎身元證書  
何縣何郡村大字番地  
住族籍職業何某何女  
年號何年月日生  
某  
右ハ行狀端正ノ者ニ有之候間此段致保證候也

年月日  
何(縣)郡(市)町(村)  
市(町)村(長)姓名

◎婚姻濟届

何縣郡村大字番地  
住族籍職業何某何女

年號何年月日生  
某儀

明治何年月日御許可相成候ニ付何年月日(入夫)(聳養子)婚姻相整へ候 此段御届申上候也

縣郡村大字番地住  
明治何年徵兵々種番號

何年豫備(後備)役何等卒

年月日  
何

何々聯隊區司令官姓名殿

備考

豫備后備下士ニ在リテモ此書式ニ據ルヘシ

市町村長ヲ經テ届出ヘシ

◎離婚届

何縣國郡村大字番地住  
住族籍職業  
何某何女

某

右ハ何年何月日婚姻濟ノ處今般双方示談ノ上至離婚候間此段御届申候也

何縣郡村大字番地住  
明治何年徵兵々種番號

何年豫備(後備)役何等卒

年月日  
何々聯隊區司令官姓名殿

備考

豫備後備下士及飯休兵ニアリテモ此書式ニ據ルヘシ

市町村長ヲ經テ届出スヘシ

◎勤務演習召集猶豫(簡閱點)願

某儀

今般勤務演習召集(簡閱點呼)御達相成候處何々候間今回ノ演習召集猶豫(簡閱點呼免除)御許可被下度此段奉願候也

何縣郡村大字番地住  
明治何年徵兵々種番號

何年豫備(后備)役何等卒

年月日  
何々聯隊區司令官姓名殿

備考

一豫備後備下士ニ在リテハ此書式ニ據ルヘシ

一市町村長ノ奥書調印ヲ要ス

◎寄留地簡閱點呼及ヒ諸召集願

某儀

明治何年何月何日迄何縣何郡村大字番地何某方へ寄留中該地ニ於テ簡閱點呼及ヒ

同地ヨリ諸召集ニ應度候間此段奉願候也

縣郡町村番地住

明治何年徴兵々種番號

何年豫備(后備)役何等卒

年月日

何々聯隊區司令官姓名殿

○備考 一豫備後備下士ニ在リテモ此書式ニ據ル

一市町村長ノ與書證印ヲ要ス

一寄留地ヨリ應召ノ許可ヲ得タルトキハ

出發ニ先チ旅費受領人ヲ定メ豫メ委任

狀ヲ渡シ置キ其人名ヲ聯隊區司令官ヘ

届出ヘシ

◎旅費受領人届

寄留地ヨリ召集ニ應スル件ヲ許可相成候

ニ付テハ其年限中召集ノ際出營旅費受領

人ハ何郡村大字番地住何某ヘ委任致置候

間此者ハ御渡シ相成度此段御申候也

何々聯隊區司令官姓名殿

年月日

何々聯隊區司令官姓名殿

○備考 一豫備后備下士ニ在リテモ此書式ニ據ル

一市町村長ヲ經テ監視區長ニ差出ヘシ

◎勤務演習召集願

明治年月日迄縣郡村大字番地何某方ヘ寄

留中(同帥)同旅管ニ於テ勤務演習召集

ニ應度候間此段奉願候也

縣郡村大字番地住

明治何年徴兵々種番號

何年豫備(后備)役何等卒

年月日

何々聯隊區司令官姓名殿

○備考 一豫備后備下士ニ在リテモ此書式ニ據ル

一市町村長ノ與書證印ヲ要ス

一寄留地ヨリ應召ノ許可ヲ得タルトキハ

出發ニ先チ旅費受領人ヲ定メ豫メ委任

狀ヲ渡シ置キ其人名ヲ聯隊區司令官ヘ

届出ヘシ

◎旅費受領人届

寄留地ヨリ召集ニ應スル件ヲ許可相成候

ニ付テハ其年限中召集ノ際出營旅費受領

人ハ何郡村大字番地住何某ヘ委任致置候

間此者ハ御渡シ相成度此段御申候也

何々聯隊區司令官姓名殿

年月日

何々聯隊區司令官姓名殿

○備考 一豫備后備下士及ヒ歸休兵ニ在リテモ此

書式ニ依ルヘシ

一市町村長ノ與書證印ヲ要ス

◎診斷書

何郡村大字番地住

何年豫備(后備)役何等卒

何一 某

右ハ天質強實或ハ何々ニシテ嘗テ病ニ罹

リシ事ナシ或ハ病ニ罹ル云々何年何月日

來何病ヲ發シ發來何々ノ症候(現症候ヲ

細密ニ記入スヘシ)アルヲ以テ何症ト診

斷シ何々劑ヲ與ヘ何々ノ法ヲ施シ已ニ何

過ヲ輕過セシ處何症増加スルニ由リ或ハ

何々症ヲ遺スニ由リ遂ニ危篤ニ陥ル者或

ハ所詮治スヘカテサル者或ハ爾後何ヶ月

ヲ終リレハ治療セサル者ト及診斷候也

何縣何郡何村大字番地住

内務省醫術開業免狀所持醫

年月日

◎召集不參届

何縣郡村大字番地

明治何年徴兵々種番號

何年豫備(后備)役何等卒

何一 某

右之者今般召集(簡閱點呼)御達相成候處

何年月日ヨリ失踪(逃亡)(犯罪)ニヨリ處



刑中)ニ付召集ニ應、雖シ警察署證明書  
相添へ此段御届申上候也

何縣郡村大字番地住  
戸主(本人戸主ナ  
レハ其親族)

年月日

何聯隊區司令官姓名殿

○備考  
一證明ハ警察ナキ地ニ在テハ警察分署若  
クハ巡査駐在所ノ證明書ヲ添附スヘシ  
然ルルハ文中警察署アルヲ訂正スヘシ

一豫備後備下士及歸休兵ニ在テモ此書式  
ニヨルヘシ

一市町村長與書證印ヲ要ス

◎歸郷届

某 儀

何隊ニ於テ服役罷在候處何月何日現役滿  
期(願)(病)ニヨリ現役免除 何歸休(被申  
付)何月何日歸宅致候間此段御届申候也  
何縣郡村大字番地住

明治何年徵兵兵種番號  
何年豫備(後備)役何等卒  
何 某

何聯隊區司令官姓名殿

○備考  
一豫備後備下士歸休兵ニ在ツテモ此書式  
ニヨルヘシ

一演習召集解散、寄留、旅行、逃亡、失踪等  
ノ者歸宅セシ、キハ何隊以下被申付迄  
ヲ(演習召集應徵ノ處解散)(何府縣郡  
村大字某寄留(旅)ノ處何年月日ヨリ  
(失踪逃亡ノ處)ト記スヘシ

一逃亡失踪ノ者歸宅セシ、キハ始末書ヲ  
添へ届ケ出ヘシ

一郡市町村長ヲ經テ届出ヘシ

◎轉住(轉籍)(養子)(相續人)届

明治何年何月何日何縣郡村大字番地某養  
子(相續人)ニ相成候間新戶籍寫相添へ此

段御届申候也

縣郡村大字番地住

明治何年徵兵兵種番號

年月日

何聯隊區司令官姓名殿

○備考  
一豫備後備下士及歸休兵ニ在テモ此書式  
ニ據ルヘシ

一轉住轉籍分家ノ者ハ(其養子以下相成)  
迄ヲ削リ(全戸轉住)(轉籍)(分家)ト記  
スヘシ但シ轉住轉籍ハ戶籍寫ヲ要セス  
一郡市町村長ヲ經テ届出ツヘシ

◎出産届

何 某

何月何日(弟)(妹)(同男)(何女)出生某ト  
命名致候間此段御届申候也

縣郡村大字番地住

明治何年徵兵兵種番號

年月日

何年豫備(後備)役何等卒  
何 某

何聯隊區司令官姓名殿

○備考  
一豫備後備下士及歸休兵ニ在テモ此書式  
ニ據ルヘシ

一郡市町村長ヲ經テ届出ヘシ

◎死届

某儀(父母兄弟姉妹妻子)何某何月何日死  
亡致候間此段御届申候也

縣郡村大字番地住

年月日

何聯隊區司令官姓名殿

○備考  
一豫備後備下士歸休兵ニ在テモ此書式ニ  
據ルヘシ

一郡市町村長ヲ經テ届出ヘシ

◎復籍届

何縣郡村某養子(親養子)相續人ノ處離縁  
何月何日縣郡村大字番地何某何男(兄)弟

ニ復籍致候間新戸籍寫相添へ此段御届申候也

縣郡村大字番地住

明治何年徴兵々種番號

何年豫備(後備)役何等卒

年月日

何聯隊區司令官姓名殿

○備考

一豫備後備下士及歸休兵ニ在テモ此書式ニ據ルヘシ

一郡市町村長ヲ經テ届出ツヘシ

○寄留旅行届

何 某

今般何々ノ爲メ何年何月何日ヨリ何年何月何日迄郡町村大字番地某方へ全戸(單身)(寄留)(旅行)致候間何郡村大字番地何某ヲ以テ通達人ト相定メ此段御届申上候也

縣郡村大字番地住

明治何年徴兵々種番號

何年豫備(後備)役何等卒

年月日

何聯隊區司令官姓名殿

某

○備考

一豫備後備下士及ヒ歸休兵ニ在テハ此書式ニ據ルヘシ

一郡市町村長ヲ經テ届出ヘシ

○届

何 某

何月何日縣郡村(村長助役)(何職員)ニ推

撰セラレ就職致候間此段御届申候也

縣郡村大字番地

明治何年徴兵兵種番號

何年豫備(後備)役何等卒

年月日

何聯隊區司令官姓名殿

某

○備考

一解職届最初ノ年月日ヲ除キ(致候間)ノ三字ヲ(之處)何月何日解職)ニ付ト記スヘシ

一豫備後備下士ニ在テハ此書式ニ據ルヘシ

一郡市町村長ヲ經テ聯隊區司令官ニ届出

○死亡届

何縣何郡村大字番地住

明治何年徴兵々種番號

何年豫備(後備)役何等卒

何 某

右之者何々ニヨリ何月何日死亡致候間此段御届申上候也

何縣郡村大字番地住

戸主(本人)戸主ナレハ親族)

年月日

何聯隊區司令官宛

○備考

一豫備後備下士及ヒ歸休兵ニ在テモ此書式ニヨルヘシ

一郡市町村長ヲ經テ届出ツヘシ

○逃亡失踪届

何縣郡村大字番地住

明治何年徴兵々種番號

何年豫備(後備)役何等卒

何 某

右之者何月何日家出ノ儘今ニ歸宅不致候

ニ付逃亡(失踪)ト見認候間此段御届申上候也

何縣郡村大字番地住

戸主(本人)戸主ナレハ親族)

何 某

年月日

何聯隊區司令官宛

○備考

一豫備後備下士及ヒ歸休兵ニ在テモ此書式ニヨルヘシ

一郡市町村長ヲ經テ届出ツヘシ

○處刑届

何縣郡村大字番地住

明治何年徴兵々種番號

何年豫備(後備)役何等卒

何 某

右之者何罰ヲ犯シ何月何日何裁判所ニ於テ(何々)刑名及ヒ刑期ヲ記スヘシ)ニ處セラレ候間此段御届申候也

何縣郡村大字番地住

戸主(本人)戸主ナレハ親族)

何 某

年月日

何聯隊區司令官宛

○備考

一豫備後備下士及ヒ歸休兵ニ在テモ此書式ニヨルヘシ  
一郡市町村長ヲ經テ届出ヘシ

◎郡役所及稅務署ニ要スル諸願書式 (○朱書)

◎地所開墾届

大字何々 (全筆開墾ノ例) 郡市町村  
何番 (全筆開墾ノ例) 地 某主

字何々  
山林反別何程畑ニ開墾何  
地價金何程  
地租金何程  
但明治何年何月ヨリ着手

何番 (一筆ノ内幾分ヲ點々開墾ノ例)  
字何々 地 某主  
原反別何程 何等此金何程  
地價金何程

原野							畑		
計									

右者今般開墾可仕候ニ付圖面相添ヘ此段御届仕候也

年月日 右地主

知事宛

◎開墾(開拓) 畑下年期明地地價修正  
大字何々 (全筆地價修正ノ例)  
何番 村  
元山林反別何程 目的畑

一明治何年ヨリ今何年迄(何々年)  
○地價何程  
地租何程 地主 某  
畑反別何程  
内反別何程 丈量増  
地價何程 何等何  
地租何程 反金何程

地租金何程

反別何程 田ニ開墾

地價何程

反別何程 畑ニ開墾

地價何程

反別何程 索地掘置

地租何程

但明治何年何月ヨリ着手

(索地掘置地價地租ヲ算出シ) 本反別地價地租ノ内ヨリ掘置ノ地價地租ヲ引去リ殘ル地價地租ヲ開墾地ノ地價地租トス  
總計 (一筆以上ニ涉ルキハ此式ニ倣ヒ總計ヲ行スヘシ)

原野		田	
山林	畑		
均目反別地價	開墾地租	着手年月	
		何年何月	

標準地

何等畑

何番 (合併修正ノ例)

何番  
字何々  
○地價何程

○原野反別何程  
地租何程

○何番  
○原野反別何程  
地租何程

○台反別何程 目的田  
(明治何年ヨリ全何年迄) 何々年

○地價何程  
○地租何程 地主 某  
田反別何程  
内反別何程 丈量増

外  
地價何程 何等何  
地租何程 反金何程  
標準地 (何等田)  
右者開墾(開拓) 畑下年期明ニ付類地相當

ノ地價取調丈量野取圖相添御届仕候也

年月日

縣知事宛

右地主

何 某

大字何々

○拂下(下渡)地届

郡 村

何番

(拂下地ノ例)

字何々

○元何々反別何程 (拂下當時ノ地目)

一田反別何程

内反別何程 丈量増

外畦畔反別何程

地價何程

何等何以金何程

地租何程

内何程

何年何月許可ニ付其  
翌月ヨリ十二月迄何  
ヶ月分月割納税額

外何程

次年ヨリ増スヘキ分

標準地(何番)出

是ハ拜借ノ縁故ニヨリ明治何年何月何日  
第何號ヲ以テ御許可ニ付何年何月何日地

代金納入済

何番ノ内二

(下渡地ノ例)

字何々

○元無番

一原野反別何程

地主 何 某

地價何程

丈量増 何等何以金何程

外何程

其翌月ヨリ十二月迄何ヶ月分月割納税額

標準地

何等原野

是レハ道路代地トシテ明治何年何月何日

第何號ヲ以テ御下渡

何番ノ内二

字何々

○元無番 (直チニ宅地ニ請願)

一宅地反別何程

地主 何 某

地價何程

何等何以金何程

○舊道敷反別何程

地主 何 某

一宅地反別何程

何等何以金何程

年月日

右地主

何 某

縣知事宛

○畦畔新設本地減(廢除本地増)届

大字何々

(新設ノ例)

何番

字何々

○地價何程

一田反別何程

内 地主 何 某

地價何程

畦畔成 何 某

更正

地租何程

田反別何程

外畦畔反別何程

何番

地價何程

一田反別何程

地租何程

字何々

(廢除ノ例)

一田反別何程

○地價何程

何番

何等何程

字何々

反金何

右ハ今般御拂下(御下渡)ニ付類地相當ノ  
地價取調丈量野取圖相添へ御届仕候也

(畑以下做之)

計	田	田	地別	反別	地價	○地租	月割	次年	沙	許	可

地價金何程  
 何年何月許可ニ付其  
 翌月ヨリ十二月迄何  
 ヶ月分月割納税額  
 外何程 次年ヨリ増スヘキ分  
 標準地 何等宅地  
 是レハ道路代地トシテ何年何月何日第何  
 號ヲ以テ御許可  
 總計

元畦畔反別何程 地主 何 某  
一田反別何程 丈量增

地價何程  
地租何程 標準地 本番

田反別何程  
地價何程  
地租何程  
總計(武筆以上ニ涉ルトキハ此式)  
ニ倣ヒ總計ヲ付ヘシ

地目反別地 價地 租摘 要

右ハ今般畦畔新設本地減(廢除本地増)ニ  
付丈量野取圖相添へ御届仕候也

年月日 知事宛 右地主 何 某

◎地目變換届

大字何々 郡 村  
何番 (字全筆變換ノ例)

元畑反別何程

一田反別何程 地主 何 某  
内反別何程 丈量增

地價何程 何等甲(乙)(丙)  
地租何程 反金何程

何番 (分裂變換ノ例)

畑反別何程  
地價何程  
地租何程

何番ノ内  
反別何程 据置地 何等何反金何程  
地價何程 土地臺帳首卷ニ掲ケ  
地租何程 ル反金ヨリ地價地租  
ヲ算定ス

◎殘畑反別何程

元反別地價地租ノ内  
ヨリ据置地ニ對スル  
分ヲ控據セシ額ヲ記  
載ス

◎地租何程

何番ノ内二  
字何々 地主 何 某  
一田反別何程 丈量增

地價何程 何等何反別何程  
地租金何程

標準地(何等何)田

一何番(變換地ヲ分裂シ接續地合併ノ例)  
字何

◎畑何反歩

地價金何圓何錢  
◎地租金圓何錢何厘 地主 何 某  
一田反別何畝步 丈量增

地價金何圓何錢  
地租金何錢

壹番ノ内一  
反別何畝步三番田地へ合併ノ分  
地價金圓何錢  
地租金何錢何厘

何番  
反別何畝步何番田地へ合併ノ分  
地價金何圓何錢  
地租金何錢何厘

何番  
反別何畝步  
地價金何圓何錢  
地租金何圓何錢  
何等乙  
反金何圓何錢何厘

何番  
反別何畝步  
地價金何圓何錢  
地租金何圓何錢  
何等乙  
反金何圓何錢何厘

何番  
反別何畝步  
地價金何圓何錢  
地租金何圓何錢  
何等乙  
反金何圓何錢何厘

何番  
反別何畝步  
地價金何圓何錢  
地租金何圓何錢  
何等乙  
反金何圓何錢何厘

何番  
反別何畝步  
地價金何圓何錢  
地租金何圓何錢  
何等乙  
反金何圓何錢何厘

何番  
反別何畝步  
地價金何圓何錢  
地租金何圓何錢  
何等乙  
反金何圓何錢何厘

何番  
反別何畝步  
地價金何圓何錢  
地租金何圓何錢  
何等乙  
反金何圓何錢何厘

何番  
反別何畝步  
地價金何圓何錢  
地租金何圓何錢  
何等乙  
反金何圓何錢何厘

何番  
反別何畝步  
地價金何圓何錢  
地租金何圓何錢  
何等乙  
反金何圓何錢何厘

何番  
反別何畝步  
地價金何圓何錢  
地租金何圓何錢  
何等乙  
反金何圓何錢何厘

何番  
反別何畝步  
地價金何圓何錢  
地租金何圓何錢  
何等乙  
反金何圓何錢何厘

何番  
反別何畝步  
地價金何圓何錢  
地租金何圓何錢  
何等乙  
反金何圓何錢何厘

何番 字何 一田反別何反步	持主 何 某	田反別何畝步 地價金何圓錢厘 地租金何圓錢厘 壹番ノ内二四番(合併)	全 人
更正 字何 三番壹番ノ内壹(合併)	地主	田反別何畝步 地價金何圓錢 地租金圓錢	全 人
總計 字何 (總計ノ部ヘハ至ク變換ニ對スル元地ノミヲ記載スヘシ○第一類地ヨリ 第二類地ヘ變換ノ分ハ別冊ニ取調總計式ハ之レニ準ス)	増之部	元地目 反別地價地租	
地變換目反別丈量	○減地	○堀揚畑	
田		○畑	
田		○宅地	
計		○計	

畑		○堀窪	
畑		○田	
計		○宅地	
		○計	

(宅地モ之レニ做ヒ列記シ末尾ニ合計ヲ付スヘシ)  
右者今般變換ニ付類地相當ノ地價取調丈量野取圖相添へ御届仕候也

年月日 郡村右地主 何 何 某 某

縣知事宛 何 某

◎土地分裂(合併)届  
大字何々 郡 村  
何番(分裂ノ例)

○田反別何程  
○地價金何程 何等何反金何程

○外畦畔反別何程  
○地價金何程 何等何反金何程

---

何番ノ内一 ○地租金何程 (此分裂)  
反別何程 地主 何 某  
外畦畔反別何程  
地價金何程  
地租金何程

何番ノ内二  
反別何程 外畦畔反別何程  
地價金何程  
地租金何程  
内反別何程 分裂増

地價金何程  
地租金何程  
(合併ノ例)

何番  
字何々  
〇畑反別何程  
〇地價金何程  
〇地租何程  
〇何等何反金何程

〇地租何程  
右合併

何番  
〇畑反別何程  
〇地價金何程  
〇地租金何程  
何等何反金何程

右合併  
合併

何番何字  
畑反別何程  
地價金何程  
何等何反金何程  
地租金何程  
何等何反金何程

増之部 減之部

田	地目反別地價地租	地目反別地價地租
---	----------	----------

計

(畑以下之ニ做フ)

右分裂(合併)仕度候ニ付御認可被下度丈量野取圖相添此段御届仕候也

右地主

何 某

年月日  
照知事宛

〇丈量野取圖調製心得

一丈量野取圖ハ先ツ本地所屬ノ郡市町村名ヲ標記シ次ニ大字、番地、字、地目、反別(地目反別等ノ變更ニ係ルトキハ元地目反別トモ又殘地或ハ丈量上ヨリ生スル増減アルトキハ其反別トモ)及地主ノ氏名ヲ記載シ次ニ本地ノ形狀ヲ寫シテ各丈量シタル箇所及其間數坪數ヲ記入シ仍ホ鄰地ノ地番地目及地付等級等ヲ附記スルモノトス 二凡ソ分裂ニ係ルトキハ圖中其

區別ノ明カニシテ各要領(何地成又ハ掘

置地ノ類)ヲ記入スルモノトス

三實際ニ就キ前各項ノ要件ヲ欠カサル様調製スルヲ要ス

〇官有地拜借願

何國郡町村大字何字番  
何地元反別若干  
一實測反別若干

此拜借料一ケ年(一ケ月)金若干  
但反金若干

字番

地元反別若干  
一實測反別若干

此拜借料一ケ年(一ケ月)金若干  
但反金若干  
類地何程何等乙比較

合反別若干

此拜借料金若干

但何ケ年 季拜借  
何ケ月

右地所何々用ノ爲メ書面ノ料金ヲ以テ拜借仕度御許可之上ハ御規則遵守可仕候ハ奉願候也

勿論拜借料金期限通り上納可仕候依之實測地圖並ニ何々書類相添へ此段奉願候也

年月日

何縣何郡何村大字番地  
願人何 某  
保證人何 某  
全何 某

縣知事氏名殿

前書願出ニ付調印仕候也

年月日 (身元 町村長何之誰)  
年月日 (地元 町村長何之誰)

〇官有森林原野拂下願

何國何郡何町村大字何字番  
何地元反別若干  
一實測反別若干

此拂下代金若干 但反金若干  
右地所何々ノ爲メ(拂下ヲ要スル事由ヲ明記スヘシ)書面ノ代金ヲ以テ御拂下被

成下度明治二十四年九月農商務省告示官有森林原野及產物特賣規程ヲ遵守シ此段奉願候也

(以下官有地拜借願書体ニ合シ)

◎立木竹拂下願

何國何郡何村大字何番  
何地内

一立木(竹)若干

種類長目通ノ寸尺異ナ  
此拂下代金若干(但シ長何間何尺目通リ)

何木若干(但シ長何間何尺目通リ)

其代金若干

一立竹若干

此拂下代金若干

何竹若干

此代金若干(但シ何尺何寸何)

右立木(竹)何々ノ爲メ(拂下ヲ要スル事  
由ヲ明記スヘシ(御拂下被成下度略圖)地  
所ニ付帶シ出願スルモノハ之ヲ要セス

相添ヘ以下官有森林(原野)拂下願ニ全  
シ)

◎生草拂下願

何國何郡何町村大字何番

何地内

一牛草若干(駄敷又ハ束數ヲ揚クヘシ)

此拂下代金若干(但シ一駄或ハ一  
束ニ付金若干)

(魚鳥拂下之ニ準ス但シ魚ハ貫目  
ヲ以テ鳥ハ羽數ヲ以スヘシ)

右何々ノ爲メ(拂下ヲ要スル事由ヲ明記  
スヘシ)以下立木竹拂下願書式ニ準據ス  
ヘシ

◎官有原野豫約拂下願

何國何郡何町村大字何番

何地元反別若干

一實測反別若干

此拂下代金若干

但反金若干

合實測反別若干

此拂下代金若干  
此地所開墾(牧畜)用ニ付農業成功ノ上  
前

記業地代價ヲ以テ御拂下被下度御許可ノ  
上ハ御規則遵守可仕ハ勿論豫定ノ通り事  
業成功可仕候依之事業方法書收支算書  
實測地圖成功豫定區畫圖本竹調書相添此  
段奉願候也

何國何郡何村大字何番地

願人何 某

保證人何 某

年月日

何縣知事氏名殿

本縣ハ地元及  
ヒ身元役馬町  
村長ノ與書證  
印ヲ要ス

◎地種組替願(民有地第何種)

大字何々(何番)字何々 何郡何村

一田反別何程 地主何 某

外何程 畦畔

(他ノ地目ニ之ニ倣ヘ列記スヘシ)

右ハ公立學校地(鄉村社地)二墳墓地)用  
惡水路(溜池)堤塘(井溝)道路用地  
(禁伐林)ハ衆ノ用ニ供スル道路ノ義出  
願何々何月何日御許可(命令)ニ付民有地  
第二種ニ組替相成度圖面相添ヘ此段相願  
候也

右

管理者村長 某

(地主) 某

年月日

◎凡例

一公立學校ハ本願書式文中(出願何字何  
月何日)御許可命令トアルヲ(校舎建  
築準備整ヒ候)ト又敷地ノ區域取廣  
等ニ係ルモノハ其實事ヲ明記スヘシ

一用惡水路溜池堤塘井溝鐵道用地及ヒ公  
衆ノ用ニ供スル道路ハ工事着手ノ際本  
願ノ手續ヲナスヘシ



一禁伐林ハ本願書式文中出願ノ二字除キ

其命令ノ年月日ヲ記載スヘシ

一用悪水路道路等ニシテ敷筆ニ係ルモノ

ハ其連亘ヒル圖形ヲ紙ニ調製シテ之

ニ四圍接續ノ地目番地ヲ記載スヘシ

一壹筆ノ内幾部分ニ掛ルモノハ土地分裂

届出認可後本願ノ手續ヲナスヘシ

(民有地第一種ニ組替ノ例)

大字何々

何番字何々 何郡何村

一公立學校地(鄉村社地)(地主)村持

(溜池)(井溝)(何々) 反別何程 某

右ハ何々(廢止スヘキ事故ヲ記載ス)ノ爲

ノ使用廢止ノ儀出願何年何月何日(御許

可命令)ニ付田(畑)(何々)ニ變換仕度候

間民有地第一種ニ組替相成度圖面相添ヘ

此段相願候也 右(管理者)地主

年月日

市町村長何 某

縣知事宛 又ハ 何 某

土地臺帳謄本下附願

縣郡町村大字

番字 縣郡村大字番地 所有者 何ノ 誰

一地位反別

(以下做之) 右地所ニ對スル土地臺帳謄本御下附被成

下度手數料相添ヘ此段奉願候也

年月日

縣知事宛 右 何ノ 誰

食料御給與願

縣郡町村大字番地

一白米何斗何升 何々相換下白米 誰

此代金何圓 但 何々相換下白米 一石ニ付金何圓

一人員何人 男何人 十五歲以上

一地方税金何程 女何人 十五歲以上

荷積車御檢印願

(人力車荷積馬車)

縣郡町村大字番地

一荷積車(人力車)壹輛 何 某

右新調候ニ付御檢印御打渡被成下度此段

奉願候也

年月日

縣知事宛 右 何 某

耕作車御檢印願

縣郡町村大字番地

一耕作車一輛 何ノ 誰

一耕作車ノ義ハ車稅則ヲ遵守シ農具及肥

料ヲ自宅ヨリ耕地ヘ又耕地ヨリ諸作物

農具等自宅ニ運搬スル外他ニ一切使用

不仕候間免稅御檢印御打渡被成下度此

段奉願候也 右 何ノ 誰

縣知事宛

一所有地反別何程

一地價金何程

右ハ何月何日火災ニ罹リ家屋悉皆燒失シ

目下凍餒ニ差迫リ取續ヘキ目途無之難澁

罹在候間日數二十日間前記之食料御給與

被成下度保證人連署此段奉願候也

年月日

縣知事宛 右 何ノ 誰

郡長宛 保證人何ノ 誰

賣藥賣願

縣郡町村大字番地

一明瞭丹 郡助村大字番地 誰

一何々 右營業人何ノ 誰

一何々 何ノ 誰

右賣藥何方ニ販賣仕度依テ別紙營業者

免許ノ指合ニ於テ約定書相添此段奉願候也

年月日 縣知事宛 縣郡町村大字番地 誰

◎船舶御鑑札御下渡願  
 一 解漁船 何之 誰  
 但シ長 何間 定繫場何々  
 右ハ新規合船仕候間御鑑札御下渡被成下  
 度此段奉願候也

年月日

何之誰

縣知事宛

◎解船解車御届

第何號 郡町村大字番地

一 解漁船 (荷積車) 何之誰

右ハ今般(解船)仕候ニ付(御鑑札)相添此  
段御届仕候也

年月日

何之誰

縣知事宛

一 荷積馬車 (人力車)讓受渡名願  
荷積市 義更正 願  
縣郡町村大字番地

第何號

一 荷車馬車一輛 讓渡人何之誰  
 縣郡町村大字番地  
 讓受人何之誰  
 右荷積馬車讓受渡之義懇談相整へ候間名  
 義更正被成下度此段連署ヲ以テ奉願候也

年月日

何之誰

縣知事宛

◎煙草營業願

一 煙草製造 縣郡町村大字番地 營業場  
一 煙草仲買

一 煙草小賣

右營業仕候間免許鑑札御下渡被成下度此  
段相願候也

年月日

何之誰

縣知事某殿

(製造營業ニハ締約狀ヲ添願出ヘシ)  
◎煙草 仕入 出賣 鑑札下附願  
縣郡町村大字番地

右及御届候也

住所

姓 名印

年月日

何葉煙草專賣所宛

第二號書式

◎葉煙草納付書

一 何種何葉 何包此量目何貫匁

右納付候也

住所

姓 名印

(代理人ヲ以テスルモノハ其ノ姓  
名ヲモ記載スヘシ)  
何葉煙草專賣所宛

第三號書式

◎輸出葉煙草保管願

一 何種何葉 何包此量目何貫匁

右輸出ニ付シ度候間御保管相成度此段相  
願候也

住所

姓 名

年月日

何葉煙草專賣所宛

製造 仲買營業人何之誰  
小賣

一 煙草 仕入 出賣 鑑札 何枚

此携帶人 何之誰

右鑑札御下渡被成下度此段奉願候也

年月日

何之誰

縣知事宛

第一號書式

◎葉煙草耕作届

一 苗床(實蒔)(買入苗) 所在地何々 何歩

一 耕作地何町(村)大字抽番 何段歩  
此植付見込株數何本

一 何町(村)大字何々 何歩  
何町(村)大字何々 何歩

計 何段歩 此數何本 何歩

(接續地ハ一頁ニ合記スルモ妨ケナシ)

一 煙草ノ種名 何々

一 貯藏場所 居室構内又ハ何々

開業届 第一號雛形  
寸法堅二尺五寸横一寸田材適宜

何々營業

郡市町村番地

姓名

(何々トハ營業稅雜種稅賦課ノ業目ヲ云)

何々業

郡市町村番地

氏名

兼業アリ者ハ如此列記スヘシ

郡市町村番地

某

一何々業(課目課額中細) 科目ヲ云フ

但何々商

一賣上金額

一資本金額

一請負金額

一建物賃貸價格

一牛馬賣買

何程

何程

何程

何程

右之通候也

年月日

何郡市長町村長宛

開業届

郡市町村大字番地商號

何某

一何々業(課目課額中ノ細科目ヲ云フ)

何々商 何々製造

但何々賣上金額資本金額又ハ弟子

何々雇人幾人使用等ノ如キ課稅

右ハ今般開業候ニ付此段御届仕候也

年月日

郡市長宛

何某

興行御届

何郡何村大字何々番地

何某

一演劇(又ハ何々興行)

但木戸錢(大人何錢)中錢何錢

右ハ來ル何月何日ヨリ頭書ノ興行仕候間

此段御届申上候也

年月日

郡市長宛

移轉廢業御届

一何々何郡何村大字番地

(何々トハ卸小賣兩又ハ職工ノ業名ヲ云フ) 何某

右ハ從來頭書ノ營業仕居リ候處今何々

(何々トハ轉居先ノ業名又ハ廢業ノ事故

ヲ云フ)(轉居廢業)候、付此段御届仕候

年月日

郡市長宛

何某

行商鑑札御下附願

一何々行商 何郡何村大字何々番地

營業人何某

携帶人何某

(何々トハ行商ノ種類目ヲ云フ) 何某

右ハ來ル何日ヨリ頭書ノ行商仕候間該鑑

札御下附被成下度此段奉願候也

年月日

何某

郡市長宛

鑑札書換(再渡)

何郡何村大字何々番地

何某

右頭書ノ御鑑札相受營業仕居候今何々

(何々トハハ名轉居失却毀損等ノ事故

云フ)御書換(御渡)被成下度此段奉願候

年月日

郡市長宛

何某

質屋營業又ハ改名代ノ借御届

替、轉居 郡町村大字番地身分

何之誰

右ハ質屋營業又ハ(從來質屋營業罷在候

處今般嗣子某(家名相續仕)又ハ(某

改名)又ハ(何所ヨリ肩書ノ地、轉居營業

仕度段向警察署へ出願候處別紙寫之通リ

御許可相成度候間此段御届申上候也

年月日

郡市長宛

何之誰 取締 何之誰

水車新設ノ義願

何郡何村大字何地内 郡村大字番地  
番一 地目反別 願ハ 何之 誰

此内敷地何拾坪  
但シ 搗臼何個据付ノ見込  
(粉挽器機壹組又ハ何組)  
右地内ニ水車新設仕度候ニ付隣地へ協議  
ニ及候處聊サ支障ノ筋無之候ニ付別紙繪  
圖相添へ此段奉願候也

年月日

右願人何之誰  
鄰地主何之誰  
全地何之誰  
保證人何之誰

郡長宛

備考

一本願ハ水利上最モ影響ナク及ホス事件ニ  
付大字部内 同ヨリ異議ナシトノ上申  
書ヲ郡長へ捧呈スヘシ  
一 町村長ノ奥書調印ヲ要ス

種穀料御給與願

郡町村大字番地

一金何圓

一人何人

一 耕耘地反別

一 畑反別何程

一 此代金何程

一 此代金何程

一 此代金何程

一 此代金何程

一 此代金何程

一 此代金何程

一 此代金何程

一 此代金何程

一 此代金何程

一 此代金何程

一 此代金何程

一 此代金何程

男何人 何十五歲以上  
女何人 何十五歲以上

但一反何歩ニ付何斗時  
但上等一石ニ付金何圓

但一反歩ニ付何斗時  
但上等一石ニ付金何圓

但一反歩ニ付何斗時  
但上等一石ニ付金何圓

但一反歩ニ付何斗時  
但上等一石ニ付金何圓

但一反歩ニ付何斗時  
但上等一石ニ付金何圓

但一反歩ニ付何斗時  
但上等一石ニ付金何圓

但一反歩ニ付何斗時  
但上等一石ニ付金何圓

郡長宛

小屋掛料御給與願

縣村町大字番地

年月日

右 何之誰  
保證人何之誰

一金何圓

一人何人

一 地租金何圓

一 地方税金何程

右ハ何月何日火災ニ罹リ所有ノ家屋悉皆  
燒失シ雨露ノ凌ク能ハズ難澁罷在候間前  
記小屋掛料御給與被成下度保證人連署此  
段奉願候也

年月日

右 何之誰  
保證人何之誰

郡長宛

(第一號式)

自家用酒製造許可申請

製造酒類濁酒(白酒ニ燒附)

種別 第一種(第一種)

直接國稅納額

全 何程

戶主 何 某某  
同居者 何 某某  
家族 何 某某

製造方法及時期

蒸米何程

一 酒母糶米何程(買入何升)

一 掛米何程 汲水何程

蒸米何程 糶米何程

此濁酒何程

汲水何程

此仕込數何個 合計濁酒何程

製造時期 何月何日

蒸米、

二 酒母糶米、(買入、)

汲水、

一 掛米、蒸米、此濁酒、

汲水、糶米、合計濁酒、

此仕込數何個 何月何日

三元粕何拾貫目(廢敗清酒又ハ何々程)

此燒附何程 合計燒附何程

蒸溜數何回 何月何日

四燒附清酒(何程)  
一掛米何程

內 蒸米何程、糶米何程

此白酒何程

此仕込數何個 合計白酒何程

製造時期 何月何日

右御許可相成度製造方法等附記此段申請  
仕候也

年月日

何縣何國何郡市何町村大  
字何々番地 何 某印

縣知事宛

(第二號式)

◎自家用酒製造時期(製造方法)變  
更申告

一酒母(一號式ニヨリ變更)  
セシ廉ヲ記載ス

一掛米、及水(全上)

此濁酒(全上)

此仕込數(變更セシ個)合計濁酒(全上)  
數ヲ記載ス

製造時期(變更セシ月)  
ヲ記載ス

一燒附及白酒第一號式ニ依リ其變更セシ  
廉ヲ記載ス

右何月何日申請第一(第二)ニ對シ書面之  
通變更候ニ付此段申告候也

何縣何國何郡市何町村何  
々番地 何 某印

年月日

知事宛

(第三號式)

◎自家用酒種別(酒類)變更申請

一製造酒類 濁酒(白酒)(燒附)  
一種別 第一種(第二種)

製造方法

(第一號式ニ做フヘシ)

前書之通本年十月一日ヨリ變更仕度製造  
方法等附記此段申請候也

何縣何國何郡市何町村大  
字何々番地

年月日

知事宛

何

某印

(第四號式)

◎自家用酒製造免許取消申告書

明治何年何月何日自家用酒製造御免許相  
成居候處本年何月何日以後何々(廢止)  
事由詳記スルヲ要ス)ニ依リ製造相廢止  
候ニ付免許御取消相成度御許可ノ證相添  
へ此段申告仕候也

年月日

知事宛

何縣何國何郡市何町村大  
字何々番地 何 某印

濁酒仕込ハ前項ノ記入方ニ同シ

◎農具料御給與願

縣郡町村大字番地  
何ノ誰

一金何圓

內譯

金何程

畑 鋤

何挺

田 能 鋤 全

萬 山 刀 全

金 何 程 全

金 何 程 全

金 何 程 全

金 何 程 全

金 何 程 全

金 何 程 全

金 何 程 全

金 何 程 全

金 何 程 全

金 何 程 全

金 何 程 全

金 何 程 全

金 何 程 全

金 何 程 全

金 何 程 全

金 何 程 全

金 何 程 全

金 何 程 全

金 何 程 全

金 何 程 全

貴社報國恤兵ノ主義ニ協同入社致度候條  
宜シク御取斗ヘ有之度候也

現住所何縣何郡村大字番地  
年月日 何 某

日本赤十字社御中  
追テ本文入社ノ上ハ本社保額金トシテ一  
ク年金何圓ツ、出金可致候也

警察署及裁判所ニ要スル諸願届書式

◎告訴狀

何縣市(郡町村)番地  
告訴人 何 某  
何縣市(郡町村)番地  
被告訴人 何 某

(何々事件ノ告訴何々トハ罪名ヲ云)

事實

一何年何月何日被告訴人某ハ何々ノ場所  
ニ於テ某ニ向ヒ(何々ノ兇行ヲナシタリ)

若クハ何所ニ於テ加害者ハ何々ト言ヒ自  
分カ所持セシ棍棒ヲ強奪シ面部及ヒ右肩  
胛骨中部ヲ乱打シタリ(凡テ加害ノ模様  
原因等詳記スヘシ)

證據

一右等ノ證據ハ犯罪ノ用ニ供シタル棍棒  
(或ハ何々等犯罪ノ用ニ供シタル物件ア  
ラハ各明示スヘシ)(若クハ右ノ現場ヲ目  
撃シタル某々及ヒ兇行者ヲ引連レ去リシ  
某々ノ類)及ヒ別紙醫師診斷書ニ依リ證  
據充分ナル者ト被存候  
右等ノ事實ト證據トニ依リ刑事訴訟法第  
四十九條ニ依リ此段告訴仕候也

年月日 何 某  
何裁判所檢察事(何警察署長)

官姓名殿

備考

一前項ノ被告アリシトキハ其現場ヨリ直  
接又ハ代人ヲシテ口述若クハ書面ニテ最  
寄り巡查駐在所或ハ警察署ヘ申報スレハ  
現行犯トシテ取扱ヲナス故急速申報スル  
方得策ナリ何トナレハ現行犯ハ證據明白  
ニシテ殊ニ犯人モ現場ニ存在スル故ニ機  
ニ臨ミ變ニ應シテ速ニ之ヲ逮捕セサルヘ  
カテサルニ反シ多少ノ時間經過スレハ事  
既往ニ屬シ非現行犯タルヲ以テ事實ヲ搜  
探シ然ル後罪犯ノ證據明白トナル時ヲ待  
ツテ之ヲ逮捕スヘキ等緩急ノ區別アリ但  
シ取扱ハ緩急アルト雖モ刑罰ニ輕重ナシ  
看客請フ専門ノ書ヲ繕テ參照アレヨ

◎診斷書

何縣何郡町村大字番地身分職業  
何 某

年齡

右ノ者何年何月何日何所ニ於テ診斷ヲ遂  
クル所何々瘡何々所(頭頂骨ノ縱断面ニ  
於テ長サ何寸深サ骨ニ達スルノ突傷何々  
所(又ハ何所何部ニ於テ長サ何寸巾何寸  
刃傷壹ヶ所)而シテ患者ハ人事不省ニシ  
テ前後時ノ自覺ヲ明診スル能ハサルモ出  
血多量脈搏沈靜体温高進加之何傷ハ致命  
傷ナルヲ以テ全癒期ニ難キモノ(或ハ何  
週日引續キ治療セハ全癒スル者)ト及診  
斷候也

年月日 縣郡村大字番地  
醫士 何 某

◎告發狀

何縣何郡何町村番地身分職業  
告發人何 某  
何縣何郡何町村大字番地身分職業  
被告訴人何 某

右被告人何某ハ何々ノ規則ニ違背シ何罪ヲ犯シタルニ依リ左ノ事實ヲ摘記シ告發仕候

一何年何月何日被告人某ハ何所ニ於テ何々ノ所爲ヲナシタリ又ハ(被告人某ハ狩獵規則第四條ニ違犯シ御獵場若クハ墓地、公園、社寺、境内ニ於テ狩獵シタリ)ノ類等犯罪ノ原因模様等詳細明記スヘシ

右等ノ事實ナルヲ以テ刑事訴訟法第五十三條ニ依リ及告發候也

年月日 右 告發人何 某

何裁判所檢事(警察署長)

官氏名殿

◎盜難申報書

縣郡町村大字番地身分職業 何 某

一金何圓

内 壹圓紙幣何枚壹錢銅貨何枚五錢

白銅何枚等詳細記載スヘシ

一絹 又ハ木綿ノ男單衣物或何枚

但シ何色何縞新古其他袖口襟又

ハ裏等ノ種類紋アレハ紋等詳細

ニ記載スヘシ

此代金何圓何拾錢

一器物何々 何個

但シ何々

一米穀 此代金 何斗何升

通計代金何拾圓

右ハ何年何月何日用向有之家内一同何所

某方へ罷越シ同日何時頃歸宅(或ハ何月

何日何時頃家内一同寐臥翌朝起見レハ何

々々)候處勝手口ノ錠ヲ捻切り(或ハ玄関

ノ戸ヲ外シ何々々)開放シ有之ニ付不審ト存シ家内取調候處何々コ入置タル前書ノ品々見當リ不申候間盜賊ノ所爲ト存シ候ニ付此段申報仕候也

年月日 右 何 某

警察署長宛

◎強盜申報書

縣郡町村大字番地

何 某

一金品目錄 (盜難申報書ニ全シ)

右ハ何年何月何日午後(午前)何時頃私宅へ面部ヲ何ニテ包ミ拔刃(或ハ出刃庖丁)竹水棒何々ヲ携ヘタル男何々勝手口(或ハ表雨戸ヲ毀シ又ハ壁ヲ切り或ハ錠ヲ捻切り)ヨリ押入(或ハ私妻子又ハ雇人來客等)ノ寐間ニ至リ聲立候ハ、可切殺ト申威シ(何々ノ趣ヲ申聞)其言舌何國言葉ト思料セシヲ認ムヘシ)家中ヲ搜シ何々ニ

入置タル前書ノ物品(或ハ金錢米穀等ノ類)ヲ奪去リ候間(若シ賊ノ棄置品アラハ其品相添フヘシ)別紙入相書相添ヒ此段申報仕候也

年月日 右 何 某

警察署長宛

◎入相書

一男或ハ女 何年位  
一丈 何尺位  
一肉 太ク或ハ瘦セタル方  
一顔 丸ク或ハ長キ方  
一色 青或ハ赤黒或ハ何々  
一頭 結髪或ハ散髪  
一髪 細ク或ハ尖キ何々  
一眉 細ク或ハ太ク何々  
一鼻 高ク或ハ低ク  
一口 大或ハ何々  
一齒 揃ヒタル或ハ何々  
一耳 並或ハ何々  
一音聲 サヒレ或ハ高シ又ハ國ナマリ又ハ何々

一 疵所 有無但シ有之トキハ其  
 一 瘡痕 全上  
 一 着川衣類 色編柄其品ノ種類或ハ  
 性質ハ何々  
 一 特徴 有無但シアル時ハ其ケ  
 右之通りニ御座候也

◎失火申報書

縣郡町村大字番地身分職業

一 居宅一棟(或ハ何棟)燒失 何 某  
 一 間口何間與行何間 何 某  
 一 類燒 何 某  
 右ハ何年何月何日午前(後)何時頃家内一  
 同寐臥居候處居宅何ノ方向ニ火聲相聞ヘ  
 驚キ起出見タルニ家屋一圓火燭ニ相成リ  
 (或ハ何所ヨリ何所ヘ燃ヘ移リ)候ニ付高  
 聲ニ呼立タルニ家内ノ者ハ勿論近隣ノ者  
 打寄リ消防致シ候ヘ共遂ニ難消止前書ノ  
 通り燒失仕リ(或ハ消止)候依テ火災ノ原

因取調候處居宅ハ接シタル物置ヨリ(或  
 ハ何ノ所ヘ)入置タル藁灰ヨリ發火致シ  
 候義ト被存候尤モ人畜死傷無御座(或ハ  
 何死傷有之)此段申報候也

年月日

何々警察署長

官氏名殿

備考

右ノ外各種ノ災害ニ罹ルトキモ此書式ニ  
 做フヘシ

宅地境界線ヲ引キ家屋ノ有形ヲ明記シ燒  
 失ト半燒或ハ不燒等明細圖ヲ添付スヘシ  
 ◎旅人宿 又ハ下宿屋 開業願

私義何郡何町村大字何々番地ニ於テ旅人  
 宿營業仕度候間御免許被成下度別紙建物  
 坪數及ヒ間取明細圖添付此段奉願候也  
 原籍寄留身分

年月日

姓

年令

營業者未丁年ナルトキハ後見人連署スヘシ

警察署長宛

◎飲食店開業願

何郡何村大字何々番地

身分職業

何 某

私義肩書ノ地ニ於テ飲食店營業致度候ニ  
 付御許可被成下度此段奉願候也

年月日

所轄警察署長宛

◎質屋營業又ハ取締鑑札

御書換御下附ノ儀願

郡町村大字番地身分

何 某

右ハ質屋取締條例及ヒ本縣質屋取締細則  
 ヲ遵守シ質屋營業仕度候間願意御聞届質

物臺帳ヘ御認印ノ上取締鑑札御下付被下  
 度此段奉願候又ハ(從來質屋營業罷在候  
 處今般嗣子某ヘ家名相續仕リ)又ハ(某ト  
 改名)又ハ(何所ヨリ肩書ノ地ニ轉居)又  
 ハ(例年月日何々ノ事由ニヨリ取締鑑札  
 亡失)候間御鑑札御書換又ハ御下附被下  
 度(鑑札書換ノ節ハ舊鑑札返納ト記ス)此  
 段奉願候也

年月日

警察署長姓名殿

◎古物商營業願

一何々營業

兼業スル者ハ其種類ヲ別記スヘシ

右ハ古物商取締條例及本縣古物商取締細  
 則ヲ遵守シ前書ノ通り古物商營業仕度候  
 間願意御聞届ノ上取締鑑札御下渡被下度



此段奉願候也

年月日 右 何 何 某某

警察署長姓名殿

古物商行商ノ義願

郡村大字番地身分

一何々營業

右者私雇入ニ有之候處古物商取締條例及  
ヒ本縣古物商取締細則ヲ遵守シ古物行商  
致度候間取締鑑札御下渡被下度此段奉願  
候也

年月日 郡村大字番地身分  
右雇主 古物商何某  
取締何某

警察署長姓名殿

演劇其他何々興行願

何郡何村大字番地身分  
職業興行主或ハ興行總代  
何 某  
年 齡

右者當大字部落風祭リ(鎮守祭典)ノ爲メ  
字何々何地ニ於テ(或ハ鎮守社内)本月何  
日午前何時ヨリ午后何時迄放樂芝居(木  
戸)興行仕度候間御許可被成下度別紙併  
優鑑札寫シ及ヒ興行仕組書相添へ此段奉  
願候也

年月日 右 何 某

所轄警察署長姓名殿

備考

一放樂芝居ノ如キハ免稅トス木戸興行ハ  
其木戸錢高ニ依テ課稅ス所轄警察署ノ許  
可ヲ得テ後郡市役所へ開業届ヲナスヘシ

銃砲買取手續

●獵銃器買取ノ手續ハ第一號書式ノ如キ  
賣渡人ヨリ賣渡證書ヲ受取り其寫シ及ヒ  
第二號書式ノ如キ獵銃買取届ヲ地方長官  
宛ニテ所轄警察署へ差出シニナレハ夫レ

ニテ買取手續ハ濟ムナリ何人ナリトモ他  
ニ面倒ナル手續更ニナク買受能フ者ナリ  
且ツ一人ニテ何挺ナリトモ買受得ルモノ  
ナリ

●第一號書式ハ銃籍ニシテ從來ノ證トナ  
ルヘキ者ハ藏シ置クヘシ

●護身用拳銃買入ノ節ハ第參號以下ノ書  
類ニテ所轄警察署(或ハ分署)へ出願スレ  
ハ免許手形及ヒ彈藥買入證ヲ財產ノ有無  
身分ノ高下ニ拘ラス誰人ヘモ直チニ下附  
サハ、モノエハ右ノ許可證或通トモ銃砲  
賣捌店へ差出シ買受ルモノナリ

●彈藥ハ附屬ノ外餘分ニ入用ナルトキハ  
火藥取締規則第十條ニヨリ一回五百(拾  
八)彈藥ハ彈藥中最大ナルモノナレトモ  
其火藥容最五百發ニテ百匁内外ナリ  
發マテハ許可トナルナリ其以下ハ買取人  
ノ隨意トス

●第四號書式彈藥買取願ニ火藥容量ヲ要  
スル節ハ五十發ニ付貳拾匁(壹發四分)ノ  
割合ヲ以テ記スヘシ

(第一號書式)

銃砲賣渡證

一何々國製何々獵銃 何 挺

右銃砲正ニ御賣渡申候也

年月日 何某殿 縣何郡村大字番地  
銃砲火藥免許商何ノ誰

(第二號書式)

獵銃買取御届

一何々獵銃 何 挺

右ハ今般縣何郡何村何番地銃砲火藥免許  
商何某ヨリ買取候間此段連署ヲ以テ及御  
届候也

年月日 住所族籍 何 某

府縣知事何某殿

但シ東京府ハ警視總監  
北海道ハ長官宛

(第三號)

●銃砲買取願

一外國製ピストル銃

何 挺

右ハ今般護身用ノ爲メ何縣何郡何村何番地銃砲免許商何某ヨリ買取度候間何卒御許可ノ上免許手形御下附被成下度此段奉願候也

住所族籍

年月日

姓

年 名 齡

縣知事何某殿

(第四號)

●彈藥買取願

一外國製ピストル銃用彈藥

何發

右ハ今般護身用ノ爲メ何縣何市何番地火藥免許商何某ヨリ買取度候間何卒御許可被成下度此段奉願候也

住所族籍

年月日

姓

年 名 齡

何々警察署御中

●狩獵免狀下附願

郡村大字番地

身分職業

何 某

一散彈銃

壹 挺

一火繩銃

壹 挺

但シ玉匁何匁

右銃砲ヲ以テ(乙種獵獵)乙種遊獵仕度候

ニ付御許可被下度最モ狩獵規則第二十一條ノ御處分相受候事無之候間鑑札御下渡被下度此段奉願候也

年月日

知事何某殿

何 某

備考

一本願ハ所轄警察署へ捧呈スルモノナリ  
免許料金壹圓納付スヘシ散彈銃ハ玉匁ヲ

要セス狩獵規則第二十一條ノ處罰ヲ受ケタルトキハ其年月日ヲ詳記スヘシ同條ノ處罰ヲ受ケタル者ハ其效力ヲ失フ

●銃砲讓與御届

何郡何村何平民何

讓與人何 某

何郡何村何平民何

讓受人何 某

一散彈銃(火繩銃)

何 挺

(但シ玉匁何匁)

右讓與人某ニ於テ是迄所持致シ來リ候處今般讓受ノ義約束相整ヘ本月何日讓受仕候間此段以連署及御届候也

年月日

右

何 某  
何 某

知事宛

備考

一此届書ハ所轄警察署へ捧呈シ銃籍ノ書

替ヲ求ムヘシ讓受渡ヲ締結シタル日ヨリ十日以内ニ届出サルモノハ科料ニ處セラレ讓受渡人所轄警察署ヲ異ニスルトキハ雙方へ届出ヘシ

●威銃免許願

何郡何村大字番地身分

一和 何 某

一洋銃 何 某

何年何ヶ月

右ハ私所有(小作)田或ハ畑地鳥獸ノ被害不少ニ付何月ヨリ何月迄何ヶ月間威銃御認可被成下度依テ別紙被害地反別及植物鳥獸名調書並ニ圖面相添ヘ此段奉願候也

年月日

右

何 某  
何ノ誰

●被害地反別及植物鳥獸名調書

何郡何村大字何

番字  
一田反別何反何畝歩

是ハ何月中旬中稻或ハ陸稻播種爾後何月間何々鳥獸害ヲ爲ス又ハ結實ノ候何月ヨリ收穫ノ候何月迄何々鳥獸害ヲ爲スノ類都テ植物及ヒ鳥獸名並ニ被害ノ季節等ヲ詳記スヘシ

何番字何

一林反別何町何反步

是ハ何月中旬ヨリ天蚕飼育又ハ杉檜苗

等播種以下同上

以下斯如一筆限リ記載スヘシ

右之通りニ候也

年月日

◎實地略圖

南私林

東何番

田何反何畝步

野原

何々播種

出 西

北官林

南私林

東何番

林何町步

田

天蚕飼育

畑 西

北官林

此圖而ハ可成四隣ノ景況ヲ撰寫スヘシ

◎遺失物御届

何郡何村大字何々番地

身分職業

一黒皮墓口 一個 何 某

但シ紐付左ノ物件在中

壹圓紙幣何枚

貳拾錢銀貨何枚

何證 何通

右者何地某方ヘ用向有之候ニ付右墓口懷中ノ上明治何年何月何日何時頃ヨリ出頭

中何地ニ於テ風ト懷中ヲ探リ見ルニ囊キ

ニ懷中シタル墓口無之ニ付早速立戻リ搜

索スルニ更ニ見當リ不申右ハ自宅ヨリ何

地ノ間ニ於テ遺失仕候モノニ御座候間此段御届申上候也

年月日

警察署宛

◎紛失御届

何郡何村大字何々番地

身分職業

一實印 壹個

何 某

但シ水牛丸印ニシテ自分姓名彫刻

右ハ本年何月何日ノ内ナリキ何々用ノ爲

ノ使用候箇自宅勝手座敷(簞笥又ハ何箱)

ニ入レ置候處本日使用ニ際シ右ノ箇所開

キ見ルニ斗ラスモ右印影ハ現存セサル

依リ若シモ他ニ入レ置キタルニハ非サル

カト篤ト取調候ヘ共見當不申紛失候モノ

ニ相違無之候間此段御届申上候也

右

年月日

警察署長宛

◎得遺物御届

何郡何村大字何番地

身分職業

一黒皮墓口 壹個

但シ紐付左ノ物件在中

壹圓紙幣何枚

貳拾錢銀貨何枚

一何證 何通

右ハ明治何年何月何日何地ヘ用向有之出

頭ノ途次何村何地何々ト稱スル道路ノ片

側ニ於テ發見拾得候ニ付現品相添ヘ此段

御届候也

年月日

警察署長宛

◎家出人搜索御願

何郡何村大字何々番地

身分職業

五十五

某ノ妻又ハ長男長女雇人ノ類  
何 某

何郡何村大字何々職業  
何 某 年 齡

右ハ何年何月何日夜何時頃近隣某方へ用事有之候ニ付書狀ヲ持參爲致(又ハ入浴致サントテ罷出)候處全夜歸宅不致候故不審ト存シ心當リ今日迄相尋子候へ共見當リ不申就テハ失踪候儀ト被考候(又ハ本人ハ平常出京云々ノ事友人間ニ於テ相話シ居リ候哉ニ付同地方ニ徘徊スルヤトモ存知出京仕リ相尋子候へ共見當不申)本人歸宅不致候テハ家政上困難ノ点不勘サルノミナラス金錢取引上實ニ差支候間御搜索被下度別紙人相書相添へ此段奉願候也

年月日 右 何 某

警察署長宛  
◎人相書

一身丈ク何尺位 肉太リタル方 頭散髪又ハ結髪ニテ少シク白毛ヲ生ヌ 目耳口並 顔丸キ方痘痕少シアリ 色白キ方齒白ク又ハ染アリ 特徴左ノ足脛ニ何疵アリ

出立當時ノ着衣及ヒ所持品

一 黄豎縞八丈袷(越後糸織蠶縞縞袷、博多黒無地帶、黒八丈丸ニ三ツ柏紋壹ツ付羽織 黒山高帽子、甲斐絹蝙蝠傘、龍頭卷金皮時計星印一八六五號、等各壹點金參百五拾參圓但シ壹圓五圓拾圓紙幣取集メ其他カハン風呂敷等モ持參セシモノト思料ス 右之通、相違無之候也

◎人力車營業願

私儀何郡何町村大字何々番地ニ於テ人力車營業仕度候間御免許被成下度身元保證金並ニ上納書相添へ此段奉願候也

年月日 原籍寄留身分 姓 名 年 齡

營業者未丁年ナルトキハ後見人連署ノ事

何組人力車營業取締 姓 名

警察署長宛

◎身元保證金上納書

一金何圓

右ハ人力車營業仕度候ニ付身元保證金トシテ上納仕候也

年月日 族籍寄留身分 何組人力車營業取締 氏 名

縣知事宛

◎人力車輓字届

原籍官留身分 右ハ規則第二十條第二十一條ニ抵觸セサル者ニ付私方輓字ニ相申候間御鑑札御下附被成下度此段御届仕候也

年月日 何組人力車營業人 全上取締 姓 名

警察署長宛

◎營業者 自ラ輓子トナルトキ 鑑札届書式

私儀人力車營業仕居候處規則第五條ニ從ヒ輓子隊業仕度候間御下附被成下度此段御届仕候也

年月日 肩書前ニ全シ 姓 名

警察署長宛

◎廢業屆

私義人力車營業仕居候處今般廢業(又ハ廢車若クハ車賣渡シ讓渡シ)候ニ付免許證(車体檢査證)相添へ此段御届仕候也

年月日 肩書前ニ分シ 姓名

◎腕子解備 又ハ失踪届 逃亡死去届 原籍寄留身分

右ハ私方腕子ニ相抱置候處何月何日解備(又ハ失踪逃亡死去)至候ニ付鑑札相添へ此段御届仕候也

年月日 何組合人力車營業人 姓名 全上取締人 姓名

警察署長宛 碑表建設願

郡市町村大字何々番地

身分氏名

右ハ祖父又ハ親戚若クハ舊友某何所何墓地ニ埋葬有之處該墓地へ又ハ(又ハ某ノ事蹟ヲ表スル爲メ墓所外何所へ)別紙碑表建設致聞此段奉願候也

年月日 警察署長宛 右 氏名

前書之通り願出ニ付調査候處相違無之ニ付與書調印候也 村長 何 某

◎碑表 縦何尺何寸 長何尺何寸

誌銘傳贊等其碑表ニ刻スル全文ヲ表裏左右ニ別テ記載スヘシ

◎騎馬御届

一牡馬一頭 何郡村大字番地 何 某

右者農馬(又ハ乘馬)トシテ畜養致シ來リ

候處何々ヨリ發病ノ症候ニ付治療差加へ居リ候處今回何日何時騎馬候ニ付別紙獸醫ノ診斷書相添へ此段御届候也

年月日 右 何 某

何警察署長官氏名殿 備考

埋沒若クハ燒棄解体前獸醫ノ診斷書ヲ添へ所轄警察署へ届出サルモノハ五拾錢以上壹圓九十五錢以下ノ科料ニ處セラル但傳染病ハ同則ニ依ル

◎瘋癲人届

何郡何村大字何々番地 身分戸主何某(續柄) 何 某

右者何年何月頃ヨリ發狂之徵有之候ニ付種々治療差加へ來リ候處漸々全治ノ摸樣

相見へ候間益々施疫仕候處昨今ニ至リ再發仕候間明治何年何月縣令甲第何號瘋癲人取締規則第何條ニヨリ別紙醫師診斷書相添へ最近ノ親戚以連署御届申上候也

年月日 右 (戸主)何 某 親戚 何 某 親戚 何 某

所轄警察署長氏名殿

◎診斷書

何郡何町村大字何々番地 平民農某何男 何 某

右ハ後天性瘋癲症ニシテ其發作時ニ當テハ自他ノ危急ヲ來スナキヲ保シ難シ依テ豫メ之レカ適當ノ處置ヲ要スヘキ者ト及

診斷候也

何郡何村大字番地

年月日

醫師 何 某

●變死人届

何郡何村何々番地

(身分)(職業)

(戸主)何某何(男女)

何 某

年 齡

右何某儀ハ明治何年何月頃ヨリ發狂候ニ付爾來何郡村大字何々番地醫師何之誰ノ治療相受居候處目下農業繁多ノ秋ニ付看護ノ儀ハ妻某ニ申聞ケ自分ハ早朝ヨリ家族一同ト俱ニ大字何々何字ト稱スル田地ニ罷越シ耕耘シ居リ候處明治何年何月何日午后何時妻某何處ニ馳セ來リ實父母兄弟姉妹某儀自殺傷セシ旨申聞ルニ依リ直チニ歸宅候處某儀ハ咽喉ニ突傷ヲ負ヒ身

躰血ニ塗レ變死云々致居ルニ付直チニ抱キ上ケ疵口ハ有合セタル手拭ニテ括リ猶ホ介抱シ居リ候處隣家某等馳セ來リ候ニ付不敢取同人ヲシテ御届申上候也

年月日

右

何 某

何警察署長宛

●檢案書

何郡何村何番地

族籍職業

何 某

何 年

一創傷一ヶ所

但第三頸椎ノ部位ニ於テ

氣管食管及ヒ右側總

頸動脈ヲ切斷ス

右被命檢案何年何月何日何郡何村何番地何ノ某方ニ於テ檢案ヲ遂グル所傷所ハ前記ノ致命傷ニシテ看護人參考上ノ同診及

ヒ傷狀ヲ診査スルニ發狂ノ爲メ自殺シタルモノニ相違無之ト及檢案候也

何縣何郡何村大字何番地

醫師 何 某

明治年月日午前八時始メ

何年何月日午後九時終ル

何警察署長(何裁判所)

●始未書

一自分儀何之誰妻ニ有之候處夫ノ實父母兄弟姉妹某儀何年何月何日ノ頃ヨリ發狂候ニ付爾來醫員某ノ治療相受居候處目下農業繁多ノ折柄故夫某儀ハ早朝ヨリ外家族ト俱ニ何所耕地ハ農業ニ罷越シ候ニ付自分一人ニテ某ヲ看護罷在候處午後何時頃ヨリ某儀無余念休ニ午睡致候此際患者ノ汚穢物ヲ洗濯可致ト存シ邸内井戸端ニ至リ汚物ヲ洗濯致居候處某ノ音聲ニテ

怪シキ聲アルヲ聞キ付候間直チニ家内ニ至リ見ルニ某義鎌ヲ以テ咽喉ヲ突キ身躰

血塗レ倒レ居ルニ付不敢取鎌ヲ取揚ケ見

ルニ早ヤ既ニ呼吸云々ニ付直チニ夫某カ

農業致シ居ル場所ニ馳セ行キ右ノ始末相

報シ俱々歸宅介抱ニ盡力致居處隣家某等

馳セ付來リ吳レ候間不敢取右ノ始末同人

ヲシテ御署ハ御届申上候處御檢視トシテ

御出張相成リ御取調ノ上某ノ自傷ヒシ鎌

ノ出所等御尋子ニ有之處夫某ヨリ申立候

如ク從來自宅ニ有合セタル鎌ニ相違無之

候右尋問ニ付始末有體申立候也

何郡何村大字番地

身分職業何某妻

年月日

何 某

何警察署長宛

●人殺傷申報書

何郡何村大字番地身分職業

何 某

右ハ何年何月何日午前(后)何時頃家族一同寐臥(或ハ夜業致シ居リ又ハ何々)候處何郡何村何某(或ハ何人トモ知レサル年齡何才位ノ男一人又ハ何人)門戸ヲ押開ケ白刃ヲ携ヘ突然這入り來ルヤ否無言或ハ何々ト申聞ケテ長女某ヲ或ハ女子雇人ヲ殺害シ或ハ負傷セシメ逃走候ニ付人相書相添ヘ此段申報仕候也

年月日

警察署長宛

何 某

人相書ハ強盜申報書ニ付帶セル諸目ニ做

民事訴訟書類ハ凡テ用紙美濃紙トス

貸金支拂命令申請書

縣郡町村番地身分職業

債權者 氏名

債務者 縣郡町村番地身分職業 氏名

印紙

一金何圓何拾錢 元金

一金何圓何拾錢 利子

明治何年何月ヨリ何年何月マテ

内金何錢 書記料金何錢 日當金何錢

印紙料金何錢 手数料金何錢 送達

合計金何圓也 支拂命令請求高

債務者ハ明治何年何月何日限り右金額ヲ

辨償スヘキ處期日ニ至リ支拂ヲナササル

ニ依リ支拂命令ヲ發セラレ度候也

右

年月日 債權者 氏 名

何區裁判所

判事何某殿

一支拂命令申請人ニ於テ債務ヨリ異議ノ申立アリタルトキハ左ノ式ニ做ヒ名刺ニ訴訟物ニ相當スル訴訟印紙ヲ貼用シテ差出スヘシ

名刺式

民事第何部 何縣何郡村番地身分職業 年度(ハ)何號 原告 氏 名印

印紙

何縣何郡何町村番地 右訴訟代理人何 某

被告何縣何郡町村番地身分職業何其外何人ニ係ル何々ノ事由(訴ヲ起ス事由ヲ明ラカニ記ス例令ハ何年何月ニ金何圓ヲ貸與シ返済期日ナル何年何月何日ヲ過キ返済セザルノ類)ニ基キ 何々請求ノ目的物ヲ掲ケ例令ハ元和金何程ノ類)ヲ請求スル貸金事件ニ付キ年月日出頭

假執行宣言申請書

印紙

債權者及債務者記載例 (支拂命令ニ同シ)

請求金額

一金何圓 支拂命令申請書

一金何圓錢 假執行申請費請求

内譯何錢日常或ハ書記料ノ類

合金何圓錢 假執行請求高

債務者ハ年月日送達ノ資金支拂命令ニ對シ相當ノ期日内ニ異議ノ申立ヲナサス亦タ辨濟ナササルニ依リ假執行ノ宣言被下度此段申請仕候也

右

年月日 何 某

何區裁判所

判事某殿

備考 本願ハ支拂命令ヲ送達後裁判所ヨリ下付セラレ執行命令ヲ添ヘ出願スヘシ

有体動産差押 申請書 (原告被告記載ノ例ハ訴狀ニ同シ)

不動産假處分

仮處分ノ物件

何郡村大字何番字何々

債權者及ヒ債務者記  
（尊伊支辨命令ニ全シ）

請求書金額

一金何圓

一金何圓錢

合計金何圓何錢

強制競賣物件左ノ如シ

何郡何村大字何地内  
字番 地目反別何程 持主何 某

（若クハ）

一何々（衣類器物何々ノ類）何點

右ハ債權者某ヨリ債務者某へ係ル貸金催  
促ノ事件ニ對シ附屬號證ノ如ク執行  
命令書下付相成タルニ付至急競賣相成度  
此段奉願候也

年月日

何裁判所

判事某殿

債權者何 某

一地目反別 何程 持主 何 某

（以下做之）

右被告某ニ對シ何年何月何日賣渡シ全年  
何月何日迄ニ金圓調達スルトキハ之レヲ  
買戻シ得ルノ約ナルニ被告ハ該買戻シテ  
背シササルニヨリ本日地所買戻ノ訴ヲ御  
應ヘ提供仕候ヘ共若シ該地ヲ公賣等被致  
候テハ訴訟ノ目的ヲ失シ候ニ付（若クハ  
債務者ハ他ノ負債ノ爲メ財産隠匿ノ摸樣  
有之候間）本訴訟結了ニ至ル前記ノ地所  
假號分ノ御命令相成度（債務者所有ノ有  
体動産差押ノ御命令相成度）此段申請仕  
候也

右原告（若クハ）

年月日

何裁判所

判事何ノ誰殿

代理人何 某

強制競賣申立書

一備考 本文ハ三通ヲ要ス

●濟口届

何年 何係郡町村大字番地 債權者何 某

（印）第何號 何縣町村大字番地 債務者何 某

右者何々事件今般示談濟口相成候間差押  
物件御開放相成度此段御届申候也

年月日

何區裁判所

執達吏氏名殿

●知解申立書

何郡村大字番地 申立人何 某

何郡村大字番地 相手方何 某

印紙

●養子送籍請求書

請求ノ目的

一本人族籍氏名年齢

右本人ノ送籍アラン事ヲ請求ス

右者何年何月何日何郡村大字番地何某ノ  
媒介ヲ以テ申立人方ノ養子ニ貰受タルモ  
未タ相手方ニ於テ送籍ナササルニヨリ速  
ニ送籍アランコト請求仕候也

年月日

何區裁判所

判事某殿

申立人何 某

●旅費（日當）（止宿料）請求書

一金何圓何錢

内譯

金何圓

右ハ何年何月何日證人トシテ出頭日當  
一度分但シ一度金五十錢

金何錢

右ハ醫師（鑑定人）（通辨人）（翻譯人）ト  
シテ出頭日當一度分（此高金ハ裁判所  
ニ於テ定ム）

金何圓何錢



右ノ御呼出ニ付何年何月何日何縣何郡何町(村)大字何出發何日何郡何町何村大字何所着里程何町一里ニ付金拾錢

右ハ居村ヨリ何郡何町何村大字何所送里程八里ニ付何月何日何處止宿一泊金五拾錢

右ハ某何々被告事件ニ付證人(參考人)トシテ出頭ノ旅費(日常)(止宿料)及請求候也

年月日 何縣郡町村大字番地 氏名

何區裁判所 判事氏名殿 此請求書ハ三通ヲ差出スヘシ 一法律ニヨリ止宿料ヲ給スル場合ハ日常ヲ給セス

◎代人願 何郡村大字番地

何郡村大字番地 某 右代人何 某

右者被告何郡町村大字番地何ノ誰ヘ係ル何々(貸金)請求事件ニ付出廷可致ノ處何々ノ事故有之候間出廷致兼候ニ付右代人(親族若クハ雇人)何之誰ヲ以テ訴訟ニ關スル一切ノ件ヲ代理爲致度然ル上ハ全人ヨリ申立候事柄ハ後日ニ致リ決シテ異議申問敷候ニ付御認可被成下度別紙親族證明書相添へ此段以連署奉願候也

年月日 何 何 某 某

何裁判所 官氏名殿 ◎親族證明頭 何郡村大字番地 身分職業 何ノ誰

右者私義何郡村大字番地何某ノ父(若クハ兄弟其續柄)ニ相違無之候ニ付御證明被成下度此段奉願候也

年月日 市町村長宛 何ノ誰

拙者義事故有之出廷難相成候ニ付何縣何郡村大字番地何ノ誰ヲ以テ部理代人ト爲シ左ノ權限ノ事ヲ代理爲致候事

一何郡村大字番地何ノ誰ニ對シ年月日金何圓ヲ貸與シタルモ返濟期日ヲ過キ返還セルニヨリ何裁判所ニ出頭其貸金請求ノ訴ヲ提起シ及ヒ該件ニ關シ和解或ハ金錢受授ヲ爲ス一切ノ件

右代理ノ委任依テ如件 郡町村大字番地 年月日 何ノ誰 ◎御請書

郡町村大字番地

右者私事原告某ヨリ被告何ノ誰ニ係ル何々事件ニ付(原告)某代人ノ御認可相成候ニ付テハ左ノ條項ニ違背不致候 一貳人以上ヨリ二件以上ノ事柄ハ受任致サス候 一身代限ノ處分ヲ請シ專無之候 右正ニ御申請候也

年月日 右原告若クハ被告誰 何裁判所官氏名殿 何ノ誰

◎訴狀 縣市(郡)町(村)番地身分職業 原告 氏名 縣市(郡)町(村)番地身分職業 右訴訟代理人 氏名 縣市(郡)町(村)番地身分職業 被告 氏名

(裁判所ヨリ四里以外  
ナルトキハ距離幾里)

何々事件ノ訴

請求ノ目的

一何々 (例令ハ元金何圓何錢)

一何々 (例令ハ利金何圓何錢)

請求ノ原因

何々 (例令ハ明治何年何月何日被告ニ金何圓ヲ貸與シ利子ハ百圓ニ付一ヶ月幾錢返濟期日ハ全年何月何日ト定メタル然ルニ被告ハ返濟期日ヲ經過スルモ義務ヲ果サス)

一定ノ申立

右ノ第次ナルヲ以テ被告ハ原告ニ對シ何々 (例令ハ金何圓ヲ辨濟シ)且ツ訴訟入費ヲ負擔スヘトノ判決相成度候也

證據方法

一何々 (例令ハ貸金證書)

付屬書類表示

一訴訟代理ノ委任狀

壹通

一法律上代理受權ノ證

壹通

一證書ノ謄本若クハ抄本

幾通

年月日

原告若クハ何 某

何地方裁判所長(若クハ何區裁判所)

判事某殿

●控訴狀

裁判所ヨリ八里以外  
ナルトキハ距離幾里  
ト明示スヘシ

何縣何郡村大字何々番地

身分職業

控訴人氏 名

何縣市町村番地

身分職業

右訴訟代理人氏名

何縣何郡村大字番地

身分職業

被控訴人氏 名

何々事件ノ控訴

判決ノ表示

附屬書類ノ表示

一訴訟代理ノ委任狀

一通

一法律上代理受權ノ證

一通

但本項ハ控訴ニ依リ法律上代理ノ變更アリタル場合

一證書ノ謄本若クハ抄本

何通

右

控訴人(訴訟代理人)

年月日

東京控訴院(何地方裁判所長)

判事某殿

●答辨書

(氏名記載ノ例ハ控訴狀ニ同シ)

何控訴事件ノ答辨

一定ノ申立

控訴人ノ申立ハ其理由ナキヲ以テ控訴棄却相成候也

新事實(新ニ主張スル事實)  
アルトキ

一何々

何裁判所何部ニ於テ明治何年何號何々事件ニ付何年何月何日何々トノ判決言渡アリ何年何月何日該判決ノ送達ヲ受タリ

一定ノ申立

右判決ノ全部若クハ何々部分ヲ廢棄シ何々ト判決相成度候也

不服ノ程度及控訴ヲ爲ス旨ノ陳述  
右裁判所ノ何々ノ事實ヲ何々ト誤認シ何々ノ訴訟手續又ハ何々ノ法則ニ違背シ何々ト判決シタルハ不當ナリ依テ控訴人ハ右何々ニ付テハ服從スルヲ得サルヲ以テ控訴ニ及ヒ候也(若シ不服ノ事項數多アルトキハ餘項ヲ分子之ヲ記載スヘシ)

新事實(新ニ主張アル事アルトキ)

一何々

新證據方法(新ニ提出スル證據アルトキ)

一何々(證人何某ト記スルノ類)

新證據方法(新ニ提出スル證)  
據方法アルトキ

一 何々(附帶控訴ヲ提起スルトキハ控訴  
狀ノ例ニ準ス)

附屬書類ノ表示

- 一 訴訟代理委任狀 一通
  - 一 法律代理上受權ノ證 一通
- 但シ本項ハ控訴ニ至リ法律上代理ノ  
變更アリタル場合

一 證書ノ謄本若クハ抄本 何通

右 控訴人 何通

(代理人)何 某

東京控訴院民事第何部長

(若クハ何地方裁判所何部長)

判事某殿

◎ 上告狀

何市(郡)町(村)番地  
身分職業 某

上告人何 某

(裁判所ヨリ九里以外  
ナルトキハ距離何里)

何縣何市町村何番地  
右訴訟代理人何 某

縣市(郡)町(村)番地

身分職業 某

被上告人何 某

判決ノ表示

何裁判所何部ニ於テ明治何年(何)第何號  
何々事件ニ付何年何月何日何々ノ判決言  
渡アリ何年何月何日該判決ノ送達ヲ受ケ  
タリ

一定ノ申立

右第二審判決ノ全部若クハ何々ノ部分ハ  
不服ナルニヨリ之ヲ破毀セラレン事ヲ請  
求ス

理由

第二審裁判所方何々ト判決シタルハ何々  
ノ法則ヲ適用セス若クハ不當ニ通用セシ  
違法ノ判決ナリ(又該判決中何々ハ民事

何々上告事件答辨

一定ノ申立

本件上告ハ之ヲ棄却セラレン事ヲ請求ス  
理由

何々(附帶上告ヲ提起スルトキハ上告狀  
ノ例ニ準ス)

右及答辨候也

年月日 被上告人(若クハ訴訟代理人) 何 某

東京控訴院長民事第何部長

判事某殿

◎ 登記ニ要スル諸願届書式

◎ 名刺

何郡村大字何地

所登簿閣覽願

此手数料金何錢

何郡村大字番地

訴訟法第何條ノ規定ニ違背シタル違法ノ  
判決ナリ(又該判決中何々ノ何々ノ法律  
ニ違背シタル事實ヲ確定シ若クハ遺限シ  
若クハ提出シタルト看做シタル違法ノ判  
決ナリ(若シ上告ノ理由數点アルトキハ  
條項ヲ分チ之ヲ記載スヘシ)

附屬書類ノ表示

- 一 訴訟代理ノ委任狀 壹通
  - 一 法律上代理受權ノ證 壹通
- (但シ本項ハ上告ニ至リ法律上代理  
ノ變更アリタル場合)

右 上告人(若クハ訴訟代理人)

年月日 東京控訴院長

判事某殿

◎ 答辨書

(氏名肩書記載方上告狀ニ同シ)

年月日 願人 何ノ誰

改名届

郡村大字番地

印鑑 何ノ誰

右ハ是迄使用致候印鑑欠損(磨滅)仕候間  
前印鑑ノ通り改刻本月何日ヨリ使用仕候  
ニ付此段御届申上候也

年月日

右 何ノ誰

郡村大字番地

保證人 何 某

全上 何 某

何區裁判所(何々出張所)

御中

備考

一本文ノ場合ニ於テハ保證人二名以上ノ  
連署ヲ要シ其保證人ハ必ス其登記役所  
ニ印鑑調査ヲ受ケ捧呈シアル者ニ限ル

一新彫刻ノ印鑑モ最初ノ印鑑ヲ届クルト  
同様身元役場ヨリ調査ヲ經タル際九寸  
ノ紙片ヲ添付ラヘン

名刺

郡村大字番地

賣渡人 何ノ誰

郡村大字番地

右代人 何 某

地所(賣買)登記願

此(賣買代)金何圓

此登記料何圓

年月日

郡村大字番地

買受人 何ノ誰

郡村大字番地

右代人 何ノ誰

備考

一讓受渡人共本人ナルトキハ各自認印捧

呈スル者ナリ

一代人ナルトキハ此書式ニ依リ本人ノ調

印ヲ要セス(凡テ代人ノ認メ方同シ)

一印鑑ヘ身元役場ヨリ横一寸堅五寸(曲

尺)ノアット紙ニ左ノ式ノ如ク調査ヲ乞

ヒ所轄登記役所ニ捧呈シ置ヘシ其後改印

スルトキハ次頁改印届ノ書式ニ據ルヘシ

五寸

元 郡村大字番地  
身 何ノ誰  
役 何ノ誰  
之 何ノ誰  
印 何ノ誰

委任状

拙者義地所賣買(讓與)登記請求事件ニ付  
郡村大字番地何ノ誰ヲ以テ部理代人ト相  
定メ左ノ權限ノ事ヲ代理爲致候事  
國郡町村大字番地内

字一何反何歩

右地所屬郡村大字番地何某ヘハ又ハ何某

ヨリ(明治年月日金何圓ヲ以テ賣渡シ(讓

渡シ)(買受)(讓受)候ニ付何區裁判所(何

々出張所)ニ出願其登記願ニ關スル一切

ノ件

右代理ノ委任状仍テ如件

郡村ハ字番地

年月日 何ノ誰

備考

一賣筆ノ地所ヲ二名以上ニテ共同賣買讓

與ヲスルトキハ本文ノ始メ拙者義ヲ拙者

共ト記載シ未文ノ氏名ヲ各自住所共明記

スヘシ

一出願ノ地所書入(買入)中ナルトキハ何

反歩ノ左方ニ右地所ハ何郡何某ヘ書入中

ト記載シ欄印ヲ買受人又ハ讓與人ニ在リ

ヲハ書入アルコトヲ了知スト認メ調印ス  
ヘシ以上做之

●地所賣渡(讓渡)證

國郡村大字番地

持主

何 某

字 一 地目反別

(每筆共列記スヘシ)  
(右地所郡村某へ書入中承諾)(買受人印)

此賣渡金何圓也

右地所何筆代金何圓ニテ賣渡シ其代金正  
ニ受取申候(又ハ地所何筆代價ニテ正ニ  
讓渡シ)後日ノ爲メ證書仍如件

町村大字番地

年月日

買渡人何ノ誰

何郡村大字番地

何ノ誰殿

備考

此賣買(讓渡)證書謄本ハ正本ノ通り謄寫  
シ印紙ヲ貼用シタル個所ハ印紙ノ形式ニ  
畫シ何ノ誰殿ノ次ニ(右正本ニ依リ謄寫

仕候也)ト認メ其次ニ賣買人双方ニテ署  
名押印スル者ナリ

一凡テ登記願ノ謄本ハ左ノ如ク認ムヘシ  
買入書入ノ如キモ勿論其證書ヲ其儘謄寫  
シ本文ノ如ク認ムヘシ

◎名刺

郡村大字番地

負債主(質入主)何 某

地所書入(質入)ニ付登記願

貸借金何圓

此登記料何圓

郡村大字番地

年月日

債主(質取主)何 某

◎委任狀

印紙

拙者該地所書入(質入)登記請求事件ニ付  
何郡村大字番地何某ヲ以テ部理代人ト

爲シ左ノ權限ノ事ヲ代理爲致候事

國郡村大字地内

字番地目反別何反步

右地所(書入トシテ)何國何郡何村大字何  
々番地何某方ヨリ又ハ(何某方へ)明治何  
年何月何日金何圓借受(又ハ貸與)若クハ  
質入質取ノ類ニ候何々ニ付區裁判所(何  
々出張所ニ)出頭其登記願ニ副スル一功  
ノ件

右代理委任狀仍テ如件

郡村大字番地

何 某

備考

一連借人在ルトキ、地目反別ノ下ニ持主  
記入スヘシ(證書モ做之)  
一初行目拙者ノ下ニ其ノ一字ヲ加フ  
◎地所書入(質入)金圓借用證  
一金何圓也 但年利何割何分

此入地左ノ如シ

國郡村太字番地

字番一何反別何反步

印紙

右地所書入トシテ(質入トシテ)頭書之金  
何百圓正ニ受取借用仕候處明確也御返金  
ノ期限ハ來ル明治何年何月何日ト定メ右  
利子ハ歲々年末ニ無相違濟方仕リ期限ニ  
相成リ候ハ、元金及ヒ利子等聊カ無相違  
皆濟可仕候若シ萬々一ニモ本人ニ於テ義  
務相盡シ兼候節ハ保証人ニ於テ悉皆引受  
辨償仕リ貴殿へ聊カ御損害相掛不申候爲  
後日證書如件

町村大字番地

借用人何 某  
保証人何 某

年月日

縣郡村  
何某殿

備考

一證書謄本作製方前葉賣買證書ノ書式ニ

依ル其他凡テ参照

一質入ハ地所質地證トシテ雙方ノ契約ヲ締結シタル條件ヲ記載スル者ナレハ勿論ナルカ故ニ茲ニ其大要ヲ示セリ

◎名刺

郡村大字番地

負債主何

某

地所書入(質入)登記取消願

此手數料金五錢

郡村大字番地

債主何

某

備考

一本文取消願ハ其雙方本人出頭スレハ此名刺ハ願書先ニ記載濟アル證書ノ裏面ニ(表書ノ金額元利正ニ受取候也)ト記シ年號月日債權者ノ署名捺印シタルモノノミ證書ヲ捧呈スレハ可ナリ

◎委任狀

年月日

郡村大字番地

何ノ誰

備考  
連借人アルトキハ地所ノ下ニ持主記入ノ

拙者義地所書入(質入)登記取消請求事件ニ付何郡何村大字番地何ノ誰ヲ以テ部理代人ト相定メ左ノ權限ノ事ニ代理爲致候事

國郡村大字地内

番一地目反別

右地所(書入)質入トシテ郡村大字番地何ノ誰方(若シハ何某方ヨリ)明治年月日

金何圓貸與(借用)候處明治年月日元利(質地ニ在リテハ元利ノ文字ヲ削除ス)返

頭其登記取消願ニ關スル一切ノ件ヲ處辨スル事

右代理ノ委任狀依テ如件

年月日

郡村大字番地

何ノ誰

備考  
連借人アルトキハ地所ノ下ニ持主記入ノ

事ノ一初行拙者義ヲ拙者共義ト改メ違署スル事

◎名刺

地所變更登記願

此手數金何錢

何郡町村大字番地

願人何

某

◎委任狀

拙者義地所變更登記請求事件ニ付郡村大字番地何某ヲ以テ部理代人ト相定メ左ノ權限ノ事ヲ代理爲致候事

何縣何郡村大字何々地内

○二千五百番 一畑九反二畝十三步

○字何 一畑九反二畝十五步

内反別五畝貳步 丈量増

右地所私所有ニシテ既ニ朱書ノ通り登記

相成候處明治二十一年十月二十二日地押調査上前書墨書ノ通り計正相成候ニ付何

區裁判所何々出張所ニ出頭其變更願ニ關スル一切ノ件ヲ處辨スル事

右代理ノ委任狀依テ如件

年月日

何郡村大字番地

何

何國何郡村大字番地内

○一千五百番 一畑八反七畝十三步

○字何 一畑九反二畝十五步

内反別五畝貳步 丈量増

右地所私所有ニシテ既ニ朱書ノ通り登記

相成候處明治二十一年十月二十二日地押

調査上前書墨書ノ通り計正相成候ニ付變更ノ登記被成下度此段奉願候也

○月日

何郡村大字番地

何

何區裁判所  
何々出張所御中

◎名刺

何郡何村大字番地  
遺産人亡何ノ誰

地所 遺産相續ニ付登記願  
建家 遺産相續ニ付登記願

此筆數何者

此建物價格金何圓  
此登記料金何圓

何郡村大字番地ノ實父

年月日

何誰亡跡  
相續人何 某

◎死亡及相續證明願

何郡村大字番地

年月日死亡

亡何 某

年月日相續

相續人何 某

右御證明被成下度奉願候也

年月日

右 何 某

村長氏名殿

◎委任狀

印紙

拙者義遺産相續登記請求ニ付何郡何村大

字何々番地何某ヲ以テ部理代人ト爲シ左

ノ權限ノ事ヲ代理爲致候事

何縣郡村大字番地内

何番字何々

一何反別何步

外何筆

右地所建物何郡何村大字何々番地死亡父

何ノ誰所有ノ處明治何年何月何日死亡候

ニ付全年全月何日私義遺跡相續隨テ前記

ノ地所相續致候間何々區裁判所何々出張

所ニ出頭其登記願ニ關スル一切ノ件

右代理ノ委任狀仍テ如件

何郡何村大字何番地

年月日

何 某

遺産相續ニ付登記願

何郡何村大字何

◎名刺

何郡何村大字何々番地

讓渡人何ノ誰

地所 家督相續ニ付登記願

此筆數何筆

此建物價格金何程

此登記料金何圓

年月日

何郡何村大字何々番地

讓受人何ノ誰

◎退隱跡相續證明願

何郡何村大字何々番地

何年何月何日相續

何年何月何日退隱

右御證明被成下度奉願候也

年月日

何 某

村長氏名殿

◎委任狀

何番  
字何一地位反別何程

(以下此式ニ依リ列記スヘシ)

右地所建家何郡何村大字何々番地亡父何

之誰所有ノ處全人義ハ明治何年何月何日

死亡ニ付親族協議ノ上全年全月全日私義

遺跡相續隨テ前記ノ地所相續致候間遺産

相續ノ登記被成下度親戚連署ヲ以テ此段

奉願候也

年月日

何縣何郡何村大字何々番地

相續人何ノ誰

何郡何村大字何々番地

亡何某從弟(甥)

何郡何村大字番地

亡何ノ誰從弟

何々區裁判所

何々出張所御中

拙者義家等相續登記請求事件ニ付何郡何村大字何々番地何ノ誰ヲ以テ部理代人ト爲シ左ノ權限ノ事ヲ代理爲致候事

何郡何村何地内  
字何一地位反別何程  
外何筆

右地所建物何郡何村大字何々番地何ノ誰  
(又ハ)私所有ノ處全人義ハ明治何年何月何日退隱全年全日私義家督相續致候  
(又ハ何ノ誰)一家督相續爲致(隨テ前記ノ地所讓受(讓渡)候ニ付何々區裁判所(何々出張所)ニ出頭其登記願ニ關スル一切ノ件

右代理ノ委任狀仍テ如件  
何郡何村大字何々番地  
年月日 何ノ誰  
備考

此外地所讓渡證書正副二通ヲ要スレトモ前葉買賣(讓與)ノ證書ト同様ノ書体ニ依リ該文ニ依リ作製スヘシ  
家屋ハ宅地境界線及ヒ建家ノ圖形ヲ記載シタル繪圖ヲ付スヘシ  
證書文中無代價ト明示スヘシ

何郡何村大字何何登記第何號  
地所 登記簿謄本下附願  
建家 此手数料金何錢

何郡何村大字何々番地  
年月日 何ノ誰  
備考  
一本願ハ右名刺ノミコテ其謄本下付セラ  
ル但シ登記番號壹號ニ付金何錢トス

編者曰ク御賛成員掲載方ニ付テハ四方諸彦ヨリ御賞賛ヲ蒙リ陸緞御申込ノ處實ハ御姓名ノ義ハ一々明細ニ記載可致ノ處本書出版方折迫ニ際シ不幸ニモ病中難務ノ爲メ文字違半郡村へ入込ノ誤謬御姓名記出漏レモ有之哉モ難計猶ヲ御姓名掲載ノ順序ノ如キニ致リテハ上下前後ノ別ナク御申込順序記載シタルニ付萬一類々ノ誤謬發見ノ場合ハ伏テ御宥恕アラントナク

長野縣公民寶典贊成員

- ◎北安曇郡
  - 池田町 役場
  - 池田町 重野君
  - 常盤村
    - 清水 理一君
    - 合科 軍次君
    - 平林 朝一君
    - 清水 朝一君
    - 等々力 才三君
    - 勝野 才三君
    - 清水 式次君
    - 竹内 式次君
    - 清水 美造君
    - 奥原 美造君
    - 奥原 英一君
    - 奥原 章惠君

- 小澤 鹿造君
- 荒井 丸衛君
- 栗林 市衛君
- 栗林 道彌君
- 降旗 金重君
- 奥原 素次君
- 古畑 覺藏君
- 古畑 實藏君
- 粟原 藤南君
- 奥原 市治君
- 奥原 策吉君
- 奥原 策吉君
- 奥原 茂市君
- 菅澤 德備君

- 菅澤 濤備君
- 菅澤 軍次君
- 菅澤 森治君
- 菅澤 皆吉君
- 菅澤 圓藏君
- 川上 芳次君
- 小澤 寅太郎君
- 小澤 寅太郎君
- 小澤 實松君
- 小澤 實松君
- 小澤 市松君
- 清水 幸次君
- 下條 幸次君
- 下條 幸次君
- 太田 利吉君
- 太田 利吉君
- 竹内 代次君
- 竹内 代次君
- 横山 民正君
- 横山 民正君

- ◎ノ貴村
  - 柳澤 宗治君
  - 清水 繁一君
  - 丸山 捨平君
  - 宮下 景吉君
  - 宮下 武市君
  - 宮下 依吉君
  - 矢花 依吉君
  - 請地 勘次君
  - 請地 勘次君
  - 山崎 勘次君
  - 山崎 勘次君
  - 下里 六郎次君
  - 下里 六郎次君
  - 矢花 喜太郎君
  - 渡邊 喜太郎君
  - 宮下 喜太郎君
  - 宮下 喜太郎君
  - 下里 萬五郎君
  - 下里 萬五郎君
  - 丸山 仙重君
  - 丸山 仙重君









7X3D50

# 長野縣下出張員

村田多久治	村田多作
田所萬吉	高野玄策
岡野勘次郎	

明治三十一年五月十四日印刷

明治三十一年五月十四日發行

茨城縣水戸市大字上市南三ノ丸二番地

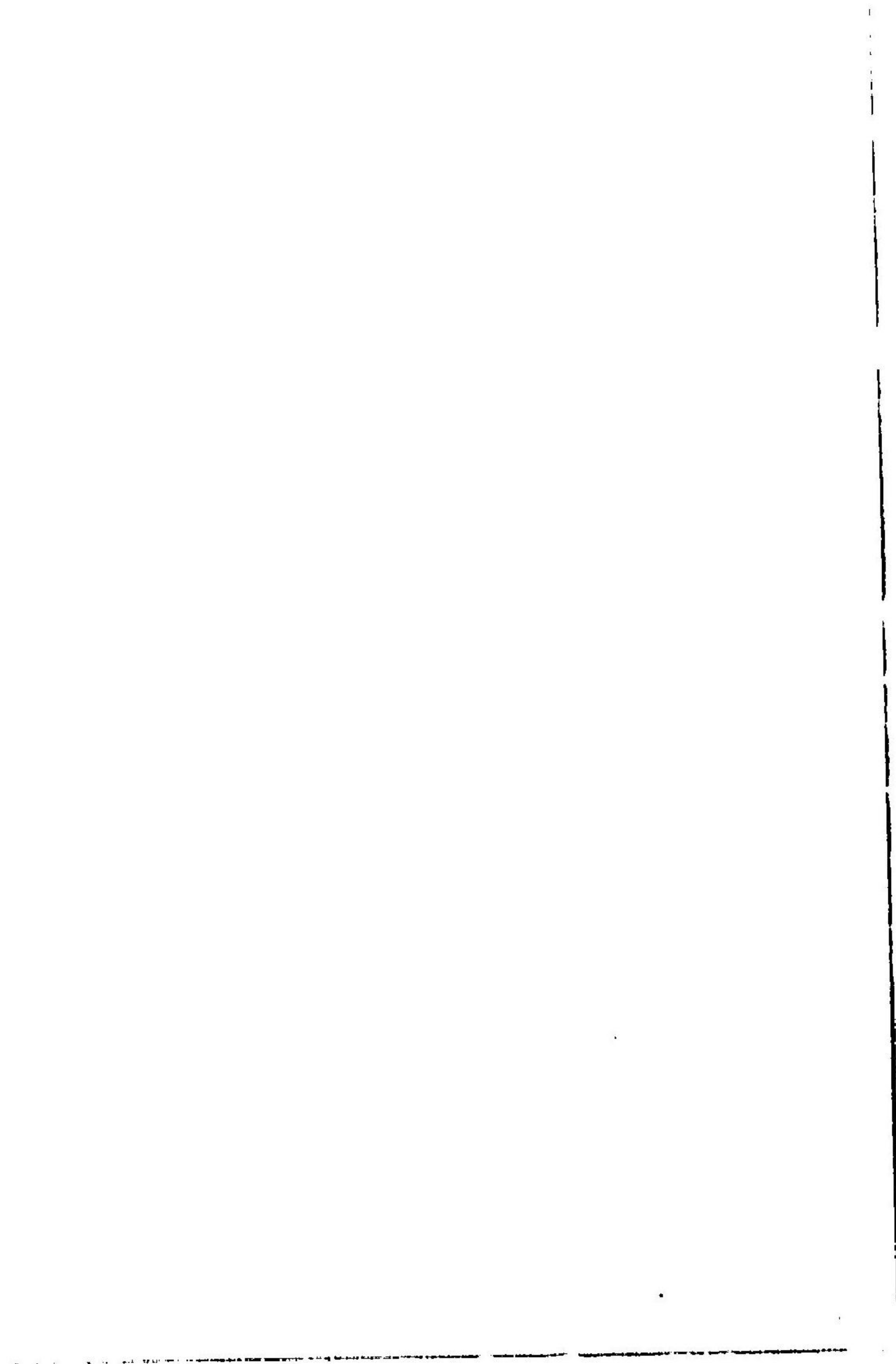
著作兼 發行人 飯島留次郎

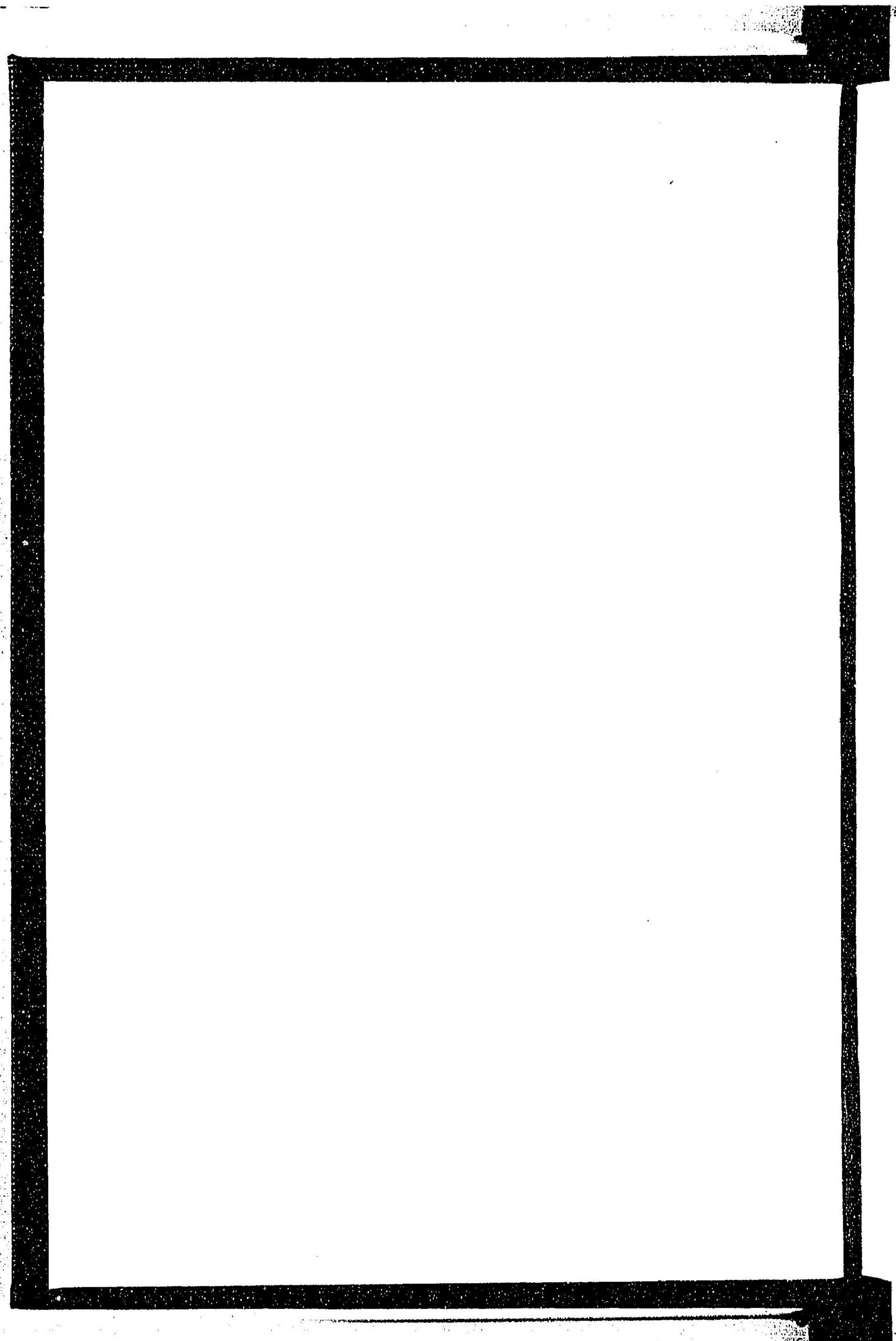
同縣同市大字上市南三ノ丸二番地

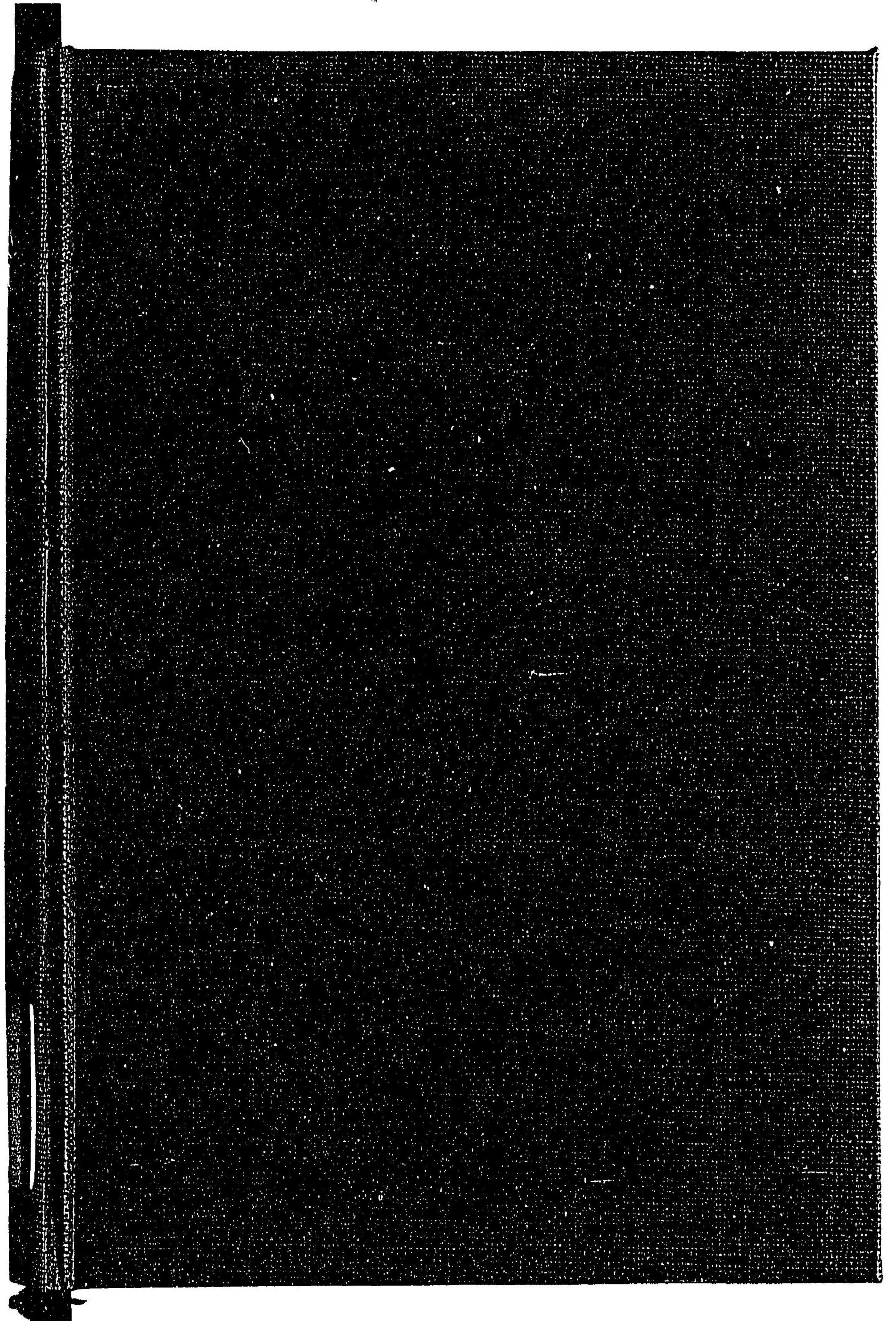
印刷人 柴 謙 吉

同市同字同番地

印刷所 弘文社







禁電子式複写

031352-000-9

CZ-1113-55-01

長野県公民宝典

飯島 留次郎/著

M31

BBD-0565





